



BANKER'S ふるさと納税

～企業版ふるさと納税～

- ・四国地方
- ・九州地方
- ・沖縄地方



まちづくりの応援団として、未来をカタチにする。

地域再生計画

おまとめBook



企業版ふるさと納税とは？



企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体の地方創生事業に対し企業が寄付を行った場合に、その寄付について法人関係税を税額控除する仕組みです。

POINT 1

寄付金額は、
全額損金参入が可能です。

さらに

POINT 2

法人関係税の
税額控除 (寄付額の最大6割)
を受けられます。



寄付をすることで法人関係税の税額控除につながり、
SDGsを通じた企業価値の向上・地方創生に貢献もできる仕組みです！



寄付の流れ



1

ご相談・お申込み

企業様→銀行またはRCG
対象事業や寄付金額が
決定しましたら、
各自治体の寄附申出書
をご提出頂きます。

2

ご寄附

企業様→自治体
自治体から払込票が
届きますので、
寄附の払い込みを
お願い致します。

3

受領書の交付

自治体→企業様
着金確認後、
自治体から受領書を
発行・送付いたします。

4

税申告のお手続き

企業様→税務署
受領書を使用して、
税申告のお手続きをお願いいたします。
(顧問税理士がいらっしゃる企業様は、
税理士へお渡してください)

BANKER'S ふるさと納税 連携自治体

(2026. 6. 15現在)

1	徳島県	吉野川市	21	佐賀県	吉野ヶ里町	41	沖縄県	北大東村
2	徳島県	小松島市	22	長崎県	壱岐市			
3	徳島県	徳島市	23	長崎県	時津町			
4	徳島県	佐那河内村	24	熊本県	益城町			
5	徳島県	石井町	25	熊本県	八代市			
6	徳島県	牟岐町	26	大分県	日出町			
7	徳島県	鳴門市	27	鹿児島県	和泊町			
8	徳島県	海陽町	28	鹿児島県	伊仙町			
9	徳島県	美馬市	29	鹿児島県	鹿児島市			
10	徳島県	東みよし町	30	鹿児島県	志布志市			
11	徳島県	阿南市	31	鹿児島県	いちき串木野市			
12	徳島県	那賀町	32	鹿児島県	八重瀬町			
13	愛媛県	西予市	33	沖縄県	那覇市			
14	愛媛県	鬼北町	34	沖縄県	与那原町			
15	愛媛県	宇和島市	35	沖縄県	沖縄市			
16	愛媛県	大洲市	36	沖縄県	うるま市			
17	愛媛県	今治市	37	沖縄県	伊平屋村			
18	高知県	高知市	38	沖縄県	豊見城市			
19	福岡県	宗像市	39	沖縄県	恩納村			
20	佐賀県	有田町	40	沖縄県	浦添市			

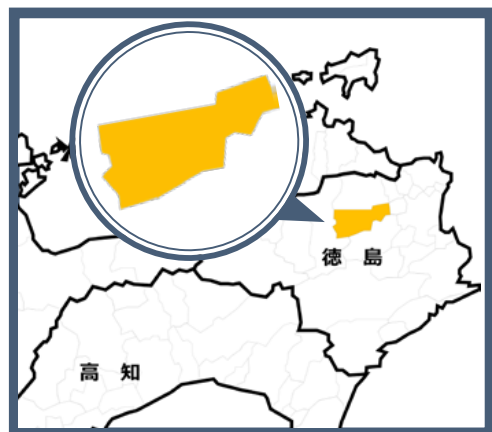
よしのがわし 吉野川市



世代を越えて、夢紡ぐまち 新・生活創造都市をめざして

吉野川市は県北部の中央に位置し、広域的な交通の利便性や自然災害の少なさなど地理的条件が良く、充実した生活基盤がありながらも四季折々の豊かな自然、誇りある歴史と伝統、文化を受け継ぐまちです。

また、美郷地区が全国で初めて国の「梅酒特区」に認定されたことを受け、地元の酒造事業者による新ブランドの開発や梅酒に関するイベント活動等が積極的に実施しているほか、令和7年には本市を舞台とした市制20周年記念映画「道草キッチン」が全国で順次公開されるなど、にぎわいの創出や魅力の向上に取り組んでいます。



出所：吉野川市HP

資料提供

徳島県 吉野川市

〒776-8611

徳島県吉野川市鴨島町鴨島
115番地1

TEL：0883-22-2222

FAX：0883-22-2244



吉野川市の主な地方創生プロジェクト

【主な対象事業例】

※ 下記は一例です。「第3期吉野川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づけられる事業が寄附対象です。

基本目標1 しごとをつくり、安心して働けるようにする

創業・企業支援および企業誘致等の取組、地域の商工業の活性化に資する取組および農林業の後継者育成など、地域雇用の場を確保し、安心して働ける環境づくりを推進する。

お店開き応援事業（商業地域活性化支援事業・移住創業支援事業）

新たなにぎわいの創出や市内に点在する空き店舗の解消等を目的として、空き店舗を活用して新たにお店を開こうとする方を支援する。



コワーキング・シェアオフィス「K i - D a」の運営

新しいことに挑戦する企業や、起業を目指す方の支援、人々の交流を促進するため、コワーキング・シェアオフィス「K i - D a」を活用し、新たなビジネスや雇用の創出による地域経済の活性化を図る。



有害鳥獣捕獲対策事業

農作物の収量安定による農業経営に寄与するため、農作物への獣害を及ぼす有害鳥獣の捕獲・駆除を行う。



基本目標2 ひとの定住・環流・移住の新しい流れをつくる

若い世代の市外からの転入を促進し、市外への転出を抑制するなど、移住・定住促進を図り、地域の活性化や各分野の担い手確保に努める。さらに、本市の魅力を発信し、本市を訪れる交流人口の増加や、本市とのつながりのある関係人口の増加に向けた取組を推進する。

住宅取得支援事業（ず〜っと吉野川市!! 定住支援事業）

若者世代の移住・定住促進、経済的負担の軽減を図るため、40歳未満の若者世代の住宅取得を支援する。



Mt.高越ヒルクライム事業・サイクルツーリズムの推進

高越山を自転車で駆け上がるヒルクライムレースを開催する。また、市内の豊かな自然や文化、体験等を盛り込んだサイクルルートを活用し、サイクリストや観光客の誘客を図る。



FC徳島ホームタウン推進事業

本市をホームタウンとするサッカーチーム「FC徳島」と包括連携協定に基づき、サッカーを通じた地域スポーツの振興、地域の活性化等に取り組むとともに、JFL参入、Jリーグ昇格に向けてチームを支援する。





吉野川市 企業版ふるさと納税

検索



市ホームページ
二次元コード

基本目標3

若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

働きながら子どもを産み育てやすい環境づくりを推進し、若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなえられるよう、切れ目のない支援体制の構築を目指す。
また、小中学校においては、未来を担う子どもたちが時代に適応し活躍できるよう基礎学力向上の取組のほか、ICTを活用した教育の推進や英語学習の強化を推進する。

保育料無償化事業 (保育所・こども園)

0～2歳児の保育料を無償化し、経済的支援を図る。(3～5歳児は国の制度により無償化)

給食費無償化事業 (保育所・こども園・小中学校)

3～5歳児の給食費(主食費・副食費含む)を無償化し、経済的支援を図る。(0～2歳児は保育料に含まれる)
また、小中学校についても無償化に向けて取り組む。

ICT環境整備事業

ICT環境の充実およびプログラミング教育等のICTを活用した教育を推進する。



基本目標4

魅力的な地域をつくる

人口減少、少子高齢化が進む中、持続可能なまちづくりのため、まちを支える人づくりや地域力の維持・強化、スポーツ・健康まちづくりの推進、既存施設のストックマネジメントの推進、安心で安全な暮らしやすいまちづくり、デジタル技術を活かした市民サービスの向上など、魅力的な地域づくりを推進する。

スポーツ推進事業

市民の健康促進や交流を目的としたスポーツイベント等の開催、学校や公共施設でのスポーツ環境の整備、競技力向上を目指した支援等を推進する。



吉野川市防災備蓄センターの活用

災害発生時における必要な物資等の保管および配付等の拠点としての機能のほか、自主防災組織、消防団その他の関係者が実施する防災に関する研修、訓練等に利用し、市民の防災意識向上を図る。

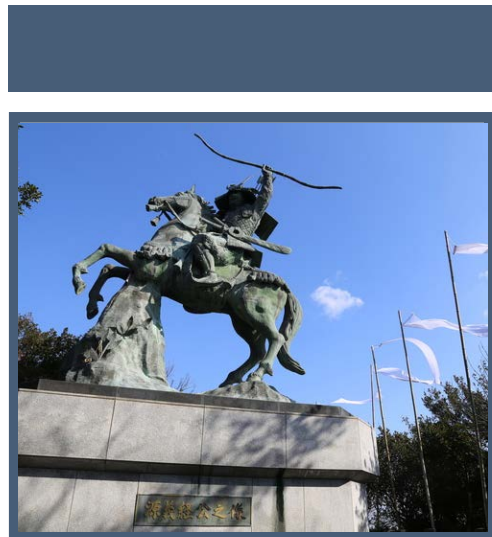


吉野川市民プラザ維持運営事業

中心市街地にある吉野川市民プラザは、体育館をはじめ、会議やワークショップなど様々な用途で利用できる多目的室や調理室、イベント利用に最適なポケットパーク、トレーニングジム等があり、市民福祉の増進および地域の活性化を図る。



こまつしまし 小松島市



未来へ輝く希望と信頼のまち こまつしま

小松島市は、徳島県東部の沿岸に位置し、かつては「四国の東門」と呼ばれ、いまでもコンテナターミナルや10万トン級のクルーズ船も停泊する四国を代表する、小松島港という天然の良港を持つ港湾都市です。

また、その地形を活かした、物資流通の拠点都市としてのまちづくりに取り組んでいます。全国有数の鱧(はも)の水揚げ量を誇っており、ちりめん漁やわかめ養殖も盛んに行われています。他にも、全菌床しいたけやオクラ、みかんをはじめ、様々な農作物、海産物の生産を行っております。

また、古くから狸伝説が多く残るまちで知られています。これは、民話「阿波狸合戦」に由来しており、神社やまちのいたるところに狸が居り、多くの人々が参拝、観光に訪れます。

出所：小松島市HP、観光サイト



資料提供

徳島県 小松島市

〒773-8501

徳島県小松島市横須町1番1号

TEL : 0885-32-2111

親子が安心して遊べる空間づくり

◎「本港地区活性化プロジェクト」

目標金額：8,000千円

徳島小松島港本港地区のにぎわい創出を図るため、地区全体のリデザインとしての基本計画策定を行います。
また、親子が安心して遊べる「場」づくりを進めてまいります。



直面する課題

- 施設の老朽化への対応
 - ・ 施設更新と配置の検討による利用促進
- 植栽の適正化
 - ・ 緑の量と景観だけではなく明るさや風通しなど利用面や維持管理面への配慮
- 安全・安心の向上
 - ・ 防犯面に配慮した地域防災計画に基づいた防災機能の確保
- バリアフリーへの配慮
 - ・ バリアフリー、ユニバーサルデザイン政策大綱等に配慮した利用目線による見直し
- レクリエーション機能の改善
 - ・ 子どもの遊びなど、地域のニーズを捉え、特色ある機能強化や地域活動に寄与する新たな機能
 - ・ 利用が少ない空間や施設などの改善を検討
- 機能の連携
 - ・ 本港地区と小松島ステーションパーク、図書館などの機能の分担などの連携強化
 - ・ 本港地区と公園、図書館との一体的な利用

子どもの教育環境の充実

◎「外部人材活用事業」

スポーツや芸術等、様々な分野において、専門性、技術性の高い講師を招へいします。

子育てと両立しやすい職場環境づくり

◎「雇用対策推進事業」

子育てと仕事の両立を図るためのテレワーク普及推進や、新たな雇用創出の企業誘致等に取り組みます。

子育て世代向けイベント等の開催

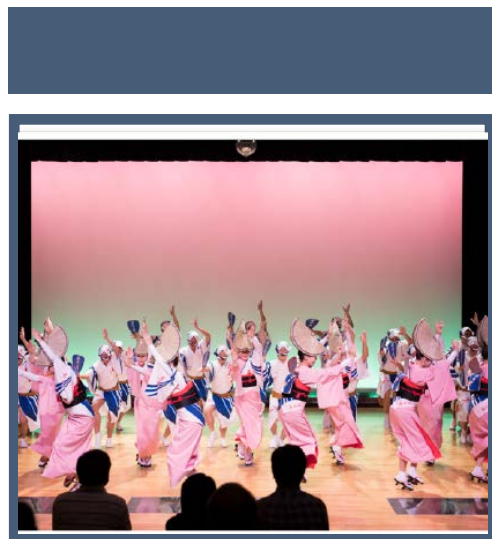
◎「地方創生推進事業」

出会いの場の創出イベントや絵本をテーマにしたイベントを開催します。

**小松島市にご寄附いただくと
こんなメリットがあります!!**

- 感謝状の贈呈
- 感謝状贈呈式の開催（市長出席）
- 市HPでの企業名の掲載等（贈呈式の様子等も含む）
- 市広報誌での企業名の掲載等（贈呈式の様子等も含む）
- 県内報道各社へプレスリリース
- 施設整備事業への寄附の場合、銘板等への企業名の掲示
（※寄附金額や施設規模、内容により大きさや材質等は事業担当課と要相談）

とくしまし 徳島市



おどる街 つながる笑顔 水都とくしま

徳島市は阿波おどり、人形浄瑠璃、藍染・阿波しじら、木工製品、すだちなど、徳島の風土と歴史が育んだ個性的な文化を有しているまちであり、「四国三郎」と呼ばれる吉野川をはじめ、大小合わせて134本の河川が流れており、古くから水運が発達し、それらを活かした藍産業を中心に全国有数の商業都市として発展しております。そのため川と共に発展してきた「水都」でもあります。

また、数多くのご当地グルメやスイーツがあり、その中でも豚バラや生卵をトッピングしたスープに茶系、黄系、白系などの種類のある「徳島ラーメン」や甘く煮た金時豆を入れた「豆天玉」が人気になっております。



出所：徳島市HP、観光サイト

資料提供
徳島県 徳島市

〒770-8571
徳島県徳島市幸町2丁目5番地

TEL : 088-621-5111
FAX : 088-654-2116

政策1

「魅力あふれる都市空間の創造」に資する事業 ～ 市街地、自然景観、環境 ～

住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、都会的な利便性と自然が調和した「魅力あふれる都市空間の創造」に取り組みます。



具体的な施策

- コンパクトで機能的なまちづくり
- 多機能な都市空間の創出
- 環境の保全と向上
- 循環型社会・廃棄物処理の推進
- 汚水対策の推進

令和7年度に実施する主な取組

LEDによる景観整備



地域資源であるLEDを活用した景観整備に取り組み、徳島市の魅力ある夜間景観を創出します。

眉山未来プロジェクト



徳島市のシンボルである眉山の魅力アップを図るため、ハード・ソフトの両面から整備を行います。

ゼロカーボンシティの推進



ゼロカーボンシティの実現に向けて、再生可能エネルギーの導入拡大など、脱炭素まちづくりに取り組みます。

政策2

「持続可能な徳島経済の創出」に資する事業 ～ 産業、労働、関係人口 ～

人口減少・少子高齢化による地域経済の縮小などの諸課題に対応し、将来にわたって「持続可能な徳島経済の創出」に取り組みます。



具体的な施策

- 農林水産業の振興
- 商工業等の振興
- 働く環境づくりの推進
- 観光・交流の促進
- 全国との多様なつながりの拡大

令和7年度に実施する主な取組

とくしま動物園の魅力創出



とくしま動物園のイベント等を充実させるほか、入園者施設及び動物福祉に配慮した獣舎等の整備を推進します。

インバウンドの誘客



阿波おどりはじめとする伝統芸能や魅力ある観光資源を活かし、海外からの観光客誘致を推進します。

SDGs未来都市の実現



カーボンニュートラルなひょうたん島周遊船の運航体制の構築など、SDGs未来都市の実現に向けた取組を推進します。

政策3

「安全安心な生活環境の整備」に資する事業 ～ 消防・防災、防犯、インフラ ～

災害時を想定したインフラ整備や防災力の向上、防犯対策・消費者教育の推進など「安全安心な生活環境の整備」に取り組みます。



具体的な施策

- 防災・減災対策の推進
- 消防・救急体制の充実
- 生活安全の推進
- 生活道路の整備
- 上下道の整備
- 雨水対策の推進
- 住環境の整備

令和7年度に実施する主な取組

避難所環境の充実



簡易ベッドの整備など避難所環境の充実を図るとともに、住民主体の避難所運営体制の構築に向けた支援を行います。

インフラの計画的な更新



道路や橋りょう、上下水道などのインフラについて、人口減少社会を見据えて長寿命化など計画的な更新を行います。

空き家対策の推進



人口減少で増加が危惧される空き家を適正に管理するため危険廃屋の除却や空き家相談などに取り組みます。

政策4

「生涯健やかな暮らしの実現」に資する事業 ～ 健康・医療、福祉、社会保障 ～

住み慣れた地域で健康的に、心穏やかに過ごせるよう、多様な主体と連携しながら「生涯健やかな暮らしの実現」に取り組みます。

具体的な施策

- 健康づくりの推進
- 社会保障の充実
- 地域福祉の充実
- 高齢者福祉の充実
- 障害者福祉の充実

令和7年度に実施する主な取組

地域医療体制の充実



救急医療体制の健全な運営を維持するとともに、市民が適切に医療を受けられる地域医療体制の充実を図ります。

シルバー人材センターの活性化



高齢者が自身の経験と能力を生かして就労する機会を確保するため、シルバー人材センターの活性化に取り組みます。

障害者の就労促進



障害福祉サービスや地域活動支援センター及び障害者地域共同作業所への支援を通じて、障害者の就労促進を図ります。

政策5

「こどもまんなか社会の推進」に資する事業 ～ 子育て、学校教育、青少年 ～

子どもの最善の利益を考え、誰一人取り残さない子育て支援や教育環境の充実など「こどもまんなか社会の推進」に取り組みます。

具体的な施策

- 子ども・子育て支援の充実
- 「生きる力」を育む学校教育の推進
- 信頼される教育環境の実現
- 心豊かでたくましい青少年の育成

令和7年度に実施する主な取組

保育士確保の実施



保育士IJU等就労支援事業や労務負担軽減のための助成事業などにより、市全体の保育士の確保を図ります。

学童保育事業の充実



学童保育事業の安定的な運営に向けた支援拡大や学童保育会館の整備などにより、学童保育事業の充実を図ります。

学びサポーターの配置



児童生徒一人ひとりに合ったきめ細かな対応を実現するため、退職教員などによる学びサポーターを配置します。

政策6

「誰もが活躍できる場の提供」に資する事業 ～ 人権、文化芸術・スポーツ、地域 ～

一人ひとり考え方や生き方が尊重される社会を育み、それぞれが望む分野において「誰もが活躍できる場の提供」に取り組みます。

具体的な施策

- 人権尊重・多文化共生社会の実現
- 男女共同参画社会の実現
- 文化芸術・スポーツの振興
- 生涯を通じた学びと文化財の継承
- 地域自治・協働の推進

令和7年度に実施する主な取組

人権啓発・研修活動の推進



市民や企業を対象に人権問題に対する意識啓発を目的とした講演会等を開催します。

プロスポーツの応援



官民が連携して応援イベントを開催するなど、市民が身近にプロスポーツに触れる機会を提供します。

共創のまちづくりの推進



公・民・学が連携して社会課題を解決する新たな事業を共創するとともに、まちづくりに参画する人材を育成します。

問い合わせ先



徳島市 企画政策部 企画政策課

TEL:088-621-5085

E-mail:kikaku_seisaku@city-tokushima.i-tokushima.jp 企業版ふるさと納税HP



さ な ご う ち そ ん 佐 那 河 内 村



四季の自然。もうひとつのふるさと

佐那河内村は、美しい里山の風景と、人・地域とのつながりを大切に想う気風が、悠久の時を経た今も静かに息づいており、美しい川と棚田の風景が見られる徳島県内唯一の村です。

佐那河内村には全国に誇るいちごブランド「さくらももいちご」があります。爽やかで上品な甘みが特徴のこのいちごは、初売りの値段が10万円を超える高値で取引されるほど、全国的に高い評価を得ております。

また、みかんは、佐那河内村で広く作られる代表的な農産物のひとつで、11月中旬から翌3月下旬まで全国に出荷されます。その美味しさに加え、収穫期に村の山々をオレンジ色に彩る非常に美しい風景をもたらしてくれる、村にとって欠かせない要素になっています。

出所：佐那河内村HP



資料提供

徳島県 佐那河内村

〒771-4195

徳島県名東郡佐那河内村下字
西ノハナ31番地

TEL : 088-679-2111

FAX : 088-679-2125

01 しごと・雇用を創出する事業

【具体的な事業】

1. IT系、デザイン系分野企業誘致事業
2. 移住者継続支援事業
3. 佐那河内ブランドPR強化事業



▲新たな村づくりの旗印である「シンボルマーク」

02 新しいひとの流れをつくる事業

【具体的な事業】

1. 村内の空き家の利活用及び新築を促進するための支援事業
2. 移住を促進するための住宅供給や宅地造成事業
3. 「関係人口」創出のための事業



▲中尾谷地区の宅地
分譲地完成予想図



▲さなごうち大川原高原
ヒルクライム事業

03 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

【具体的な事業】

1. 専門家による出産・子育てのアドバイス事業
2. 11時間保育や学童保育など、保育サービスの充実
3. 小中一貫教育の充実



▲村の子どもたち

04 交流拠点の充実や地域連携などの村づくりを進める事業

【具体的な事業】

1. 移住定住推進事業の強化
2. 高齢者の移動支援事業
3. 郷土料理等食や文化の伝承事業



▲嵯峨地区にある多目的地域交流施設

寄附目標金額：25,000千円



佐那河内村まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：佐那河内村HP

いしいちょう 石井町



太陽と緑の田園都市 石井

石井町は吉野川と四国山地の間の地域にあるまちです。その為、夏鳥、冬鳥、漂鳥合わせて47種類の鳥が観察される「野鳥の森」や吉野川に代表される自然環境といった豊かな自然を有し、また「国分尼寺跡」に代表される寺院・文化財などの歴史や文化にも恵まれた町です。

また、古くから農業が盛んなこともあり、ほうれんそう・ブロッコリー・ねぎ・小松菜・スイートコーン・枝豆・ゴボウなど様々な新鮮な野菜を栽培しており、多くの方がそれらを求め訪れるまちです。また、春には、樹齢200年余りの紫藤を用いた「藤まつり」では毎年、多くの人が集まります。



出所:石井町HP

資料提供

徳島県 石井町

〒779-3295

徳島県名西郡石井町高川原字
高川原121-1

TEL : 088-674-1111

FAX : 088-675-1500

住みたい、住み続けたい 選ばれるまち石井町の実現

子どもを産み育てやすい環境と移住・定住の促進事業



子どもはまちの未来を創造する担い手であるとともに、地域の宝です。石井町ならではの充実した子育て環境に磨きをかけ、情報発信や気軽に相談できる体制づくりなど、子どもとその家族、地域が輝く取組を推進します。また、石井町が全国から選ばれる町であるために、恵まれた自然環境を活かしたまちづくりを推進するとともに、移住希望者や住宅取得希望者の負担軽減を図り、移住・定住を促進します。

産業の振興と雇用の場の創出事業



石井町の恵まれた地域資源を活用しながら、若者に「的を絞った”しごと”」の創出や産業振興を推進することにより、まちの活力のさらなる向上を図ります。また、付加価値の高い農産物・加工販売物づくりの推進や農業就業者への支援を行い、都市部に売り込むことができる「価値」を創り出す若者を育成・応援します。町出身者や町外在住の人を対象に総合的な環境整備・起業支援を行い、新産業の創出を促します。

暮らしやすい生活環境の形成事業

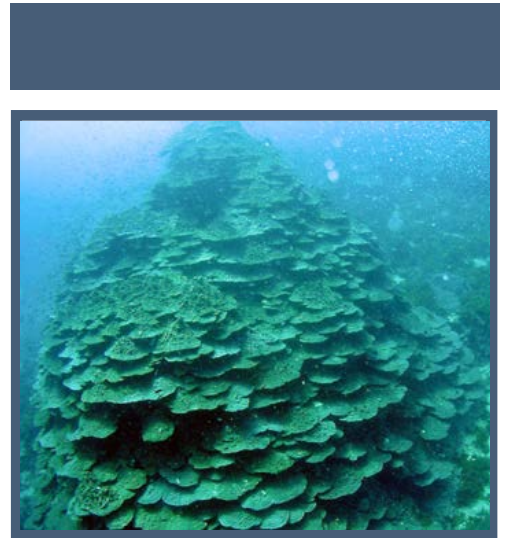
住民がいつまでも健康な生活を営むことができ、安全で安心した生活を送ることができるよう、保健・医療・福祉などの各分野の充実を図るとともに、利便性の高い道路環境の整備や、石井町と近隣自治体との連携の強化による社会資本の整備を推進します。また、時代にあった地域コミュニティの再構築を行うことで、今後も住みやすいまちづくりに取り組みます。

寄付目標金額:1,770,000千円



石井町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所:石井町HP

むぎちょう 牟岐町



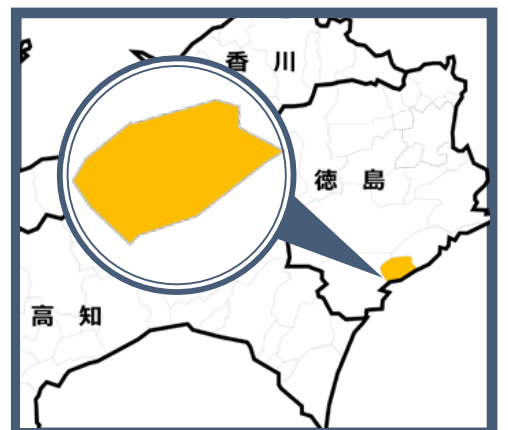
夢と緑と黒潮のまち 牟岐町

牟岐町は海だけでなく、見晴らしの良い「五剣山」や「八坂八浜」と呼ばれる景勝地、沖合には出羽島、磯釣りのメッカ牟岐大島・津島を保有する自然豊かな漁師町です。

牟岐町は海・川・山・島がぎゅっとなつまっている為、牟岐大島で通年体験できる「磯釣り」をはじめ、毎年旧暦の七夕の時期に各家庭の軒下にあんどんを飾る習慣があることから「あんどんづくり体験」、夏の時期には牟岐川でのカヌーやSUP、シャワークライミング、牟岐大島での無人島BBQや無人島SUPなど様々なレジャーを体験することができます。

また、牟岐大島の湾内には「千年サンゴ」と呼ばれる高さ9m、外周約30mのクリスマスツリー形をした巨大なコブハマサンゴが生息しており、ダイビングスポットとして人気があります。

出所：牟岐町HP、観光サイト



資料提供

徳島県 牟岐町

〒775-8570

徳島県海部郡牟岐町大字中村
字本村7-4

TEL : 0884-72-1111

FAX : 0884-72-2716

01 牟岐町への新しい人の流れをつくる事業

【具体的な事業】

1. 交流の促進と移住への展開
2. 定住の促進
3. 新規就業(農業・林業)の支援による移住促進
4. 「関係人口」創出・拡大
5. 地方の暮らしの情報発信の強化
6. 大学づくり等による地域における若者の修学・就業の促進
7. 地方おこし協力隊の拡充:地方おこし協力隊の拡充

02 牟岐町で安心して働ける雇用の場をつくり、これを支える人材をつくる事業

【具体的な事業】

1. 中小企業が活躍できるビジネス環境の創出(エコノミックガーデニングの実現)
2. 農林水産業の推進もうかる農林水産業の推進
3. 牟岐ブランドの確立
4. 観光の振興と産業としての確立
5. 教育機関・研究機関との連携による新たな仕事づくり
6. 「海外から稼ぐ」地方創生
7. 新しい産業の社会的課題に対応する地域経済社会システムの構築
8. 観光地域づくり・ブランディング等の推進
9. 地方創生を担う人材・組織の育成

03 結婚・出産・子育ての希望を叶え誰もが活躍できる地域社会をつくる事業

【具体的な事業】

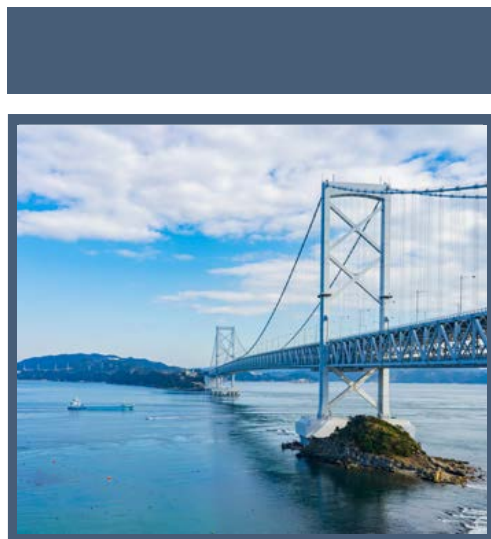
1. 出会いの機会創出
2. 子育て支援・保育サービスの強化
3. 若い世代の雇用拡大
4. 仕事と子育てが両立する働き方の実現
5. 個々人の希望を叶える少子化対策
6. 女性、高齢者、障がい者、外国人等が共生するまちづくり

04 時代にあった地域をつくり、安心して暮らしを守るとともに、地域の連携をつくる事業

【具体的な事業】

1. 牟岐町の抱える課題の解決への挑戦
2. 多様な人材が活躍する地域づくり
3. 持続可能なまちづくり
4. 既存ストックの活用
5. Society5.0の実現に向けた技術の活用
6. スポーツ・健康まちづくりの推進
7. 地方創生SDGsの実施などの持続可能なまちづくり
8. コンパクト・プラス・ネットワークの本格的推進等
9. 地域交通を取り巻く課題への対応
10. 集落生活圏維持のため「小さな拠点」及び地域運営組織の形成

なるとし 鳴門市



いきいき 未来に輝く 交流拠点都市なると

四国の東部、徳島県の東北端に位置しており鳴門海峡をへだてて淡路島に面し、本州と結ぶ四国の東玄関と呼ばれています。特に市北部は瀬戸内海国立公園に指定され、北に播磨灘東に紀伊水道をのぞみ、鳴門海峡の急流と逆巻く渦潮でその名を知られた景勝地です。

温暖な瀬戸内気候に属し、一年を通して過ごしやすなのが特徴です。周辺は海に囲まれ、豊かな特産品や観光資源に恵まれています。



出所：鳴門市HP、プロモーションサイト

資料提供

徳島県 鳴門市

〒772-8501

徳島県鳴門市撫養町南浜字東
浜170

TEL : 088-684-1111

01 「鳴門」らしさを活かして人の流れをつくる事業

本市ならではの自然や食、体験、伝統文化から構築されたモノ・コトなどの“鳴門らしさ”を活用し、「足を運んでみたい」「何度も訪れたい」「住んでみたい」と思われるまちを目標に、「稼ぐ力」も高める交流人口や、鳴門に住んでいなくても地域づくりに関わる関係人口の拡大、さらには、移住・定住を促進する事業。また、文化や歴史、創業等の「はじまりのまち」として若者が「チャレンジ・活躍できる」場としてのイメージアップを図るとともに、シティプロモーションを通して市の魅力や良さへの共感を育み、自ら情報発信元となる市民を増やすことで、地域内外に本市の魅力を発信し、人口の流出抑制や定住に繋げる事業。

【具体的な事業】

- ・ 四国のゲートウェイ推進プロジェクト
- ・ サイクリング推進事業
- ・ 「半農半X」推進シェアハウス事業
- ・ イメージアップ戦略推進事業 等

02 「鳴門」に仕事をつくる事業

生産年齢人口、特に人口減少の大きな要因となっている若年層の転出傾向の改善のほか、中長期的な人口減少を見据えた消費活動の縮小も勘案した、新たなイノベーションを誘発する「スタートアップ」の創出や地域の発展に寄与する企業誘致の推進、地場産品の魅力向上等、働く場の確保や産業振興を図る事業。また、多様化する価値観やワークスタイルも踏まえ、子育て世代や女性への就業支援等を行い、働きがいの向上や「仕事」と「子育て」などを両立できる環境づくりに取り組む事業。

【具体的な事業】

- ・ スタートアップ創出事業
- ・ エコノミックガーデニング推進事業
- ・ 企業誘致推進事業
- ・ 農漁業六次産業化推進事業 等

03 「鳴門」で結婚・出産・子育て・教育の希望を叶える事業

『県内随一の子育て応援都市』として、出会い、結婚、妊娠、出産、子育てに至るまで、切れ目のない支援体制を整えることで、ライフステージごとに必要なサポートが受けられる環境整備を図り、結婚や出産等を契機とした定住の促進に繋げる事業。また、教育環境の充実を図り、未来の鳴門市を担う人材育成や若い世代の定住意識の向上に取り組む事業。

【具体的な事業】

- ・ 地域婚活支援事業
- ・ 子どもの居場所づくり推進事業
- ・ 「なると学力調査」実施事業
- ・ K O B A 式体幹☆バランストレーニング普及推進事業 等

04 魅力的な「鳴門」をつくる事業

商業や交通等の生活に必要な機能をはじめ、市民の生活満足度を高め、まちの魅力向上や活力の衰退を防止する取組。また、人口減少に適応したまちづくりを推進するため、都市計画マスタープランに基づくオープンゲート構想やフェーズフリーの推進等、「あらたな なると」づくりを加速する事業。

【具体的な事業】

- ・ 健康福祉交流センター改修事業
- ・ 公共交通対策事業
- ・ 災害対策事業
- ・ 市民協働のまちづくり推進事業 等

かいようちょう 海陽町

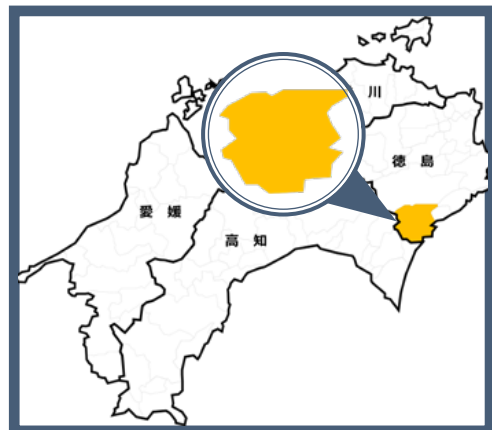


自然いっぱい、夢いっぱいのまち

徳島県の最南端、四国の右下に位置し、南東の海岸線は太平洋を臨み、北は那賀町、東は海部郡牟岐町に、西は高知県東洋町と隣接しています。

青く美しい海岸は室戸阿南海岸国定公園に指定され、数々の岬や入り江を有する美しいリアス式海岸となっています。

また、滝や海岸などの景勝地が多いことに加え、川や山などの自然を生かしたレクリエーションが盛んで、ありのままの自然にふれあえる拠点として親しまれています。



出所：海陽町HP、移住情報サイト

資料提供
徳島県 海陽町

〒775-0295
徳島県海部郡海陽町大里字上
中須128

TEL : 0884-73-1234

海陽町の 地方創生

〈4つの基本目標〉

本町に魅力あるしごとを創る

産業振興による地域創造戦略

地域資源を活かした魅力のある仕事や地場産業の振興、情報発信、若い世代が働くことができる魅力ある雇用の創出を図る



本町への新しいひとの流れを創る

人に選ばれる地域創造戦略

移住・定住の受け皿となる雇用や住まい・子育て等の総合的な環境整備、情報提供・発信。地域資源やスポーツを活かした観光の魅力を発信し、交流人口増加を目指す



若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

子育て世代に選ばれる地域創造戦略

切れ目のない子育て支援、安心して子育てができ、「しごと」も確保され、若い世代が希望どおりに、結婚・妊娠・出産・子育てのできる社会環境の実現、子どもの幸せを優先に考えられる地域づくりの構築



地域を創り直し、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

住み続けることができる地域創造戦略

住まい・医療・介護・保健・予防・生活支援等、地域包括ケアシステムの深化・推進、地震、津波、風水害等の防災・減災対策、「持続可能なまちづくり」の実現



海陽町は、令和7年3月に「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」に係る地域再生計画について内閣府から認定を受けました。『海陽町デジタル田園都市国家構想総合戦略』に紐づく事業が本町の企業版ふるさと納税の対象となっています。

特に寄付を募集している事業

徳島県海陽町

地元高校育成支援プロジェクト 

▶ 事業概要

生徒数の減少で存続の危機となっている地元「海部高校」に対し、ICTを活用した学習支援や文化教養を高める活動、部活動支援など、地域内外の生徒に選ばれるような特色ある教育・学校の活性化などを図るべく、地域ぐるみで高校魅力化に取り組んでいます。郡内唯一の高校を守り、地域の新たな活力を創造するため、ご支援をお願いします。



寄付受入上限:5,000,000円

竹ヶ島海域公園魅力化プロジェクト 

▶ 事業概要

珊瑚の産卵・卵の捕獲、定着研究や藻類を中心とした地域産業に結びつく海洋資源の研究を行い、海域公園の環境整備を行うとともに、研究過程を観光産業に結びつける取り組みを進めています。
毎年地元の小学生が珊瑚の移植活動を行うなど、子どもたちの環境学習としても大変有意義な事業です。



寄付受入上限8,000,000円

出所:徳島県 海陽町

み ま し 美馬市



美しく駆ける 活躍都市 美馬 ～住み続けたいまちをめざして～

美馬市は、2005(平成17)年3月1日に旧美馬郡内の脇町、美馬町、穴吹町、木屋平村が合併してできた、豊かな自然と数多くの文化財が残る歴史情緒あふれるまちです。徳島県の西部(県都徳島市から約40km)に位置し、西側が三好市、美馬郡つるぎ町と、北側が阿讃山脈の山頂で香川県と、東側が阿波市、吉野川市、名西郡神山町と、南側が那賀郡那賀町と接しています。



市のほぼ中央を東西に四国三郎「吉野川」が流れ、穴吹川など幾多の川が吉野川に流れ込み、その沿岸の平野部が主な可住地となっています。北側の阿讃山脈、南側の剣山をはじめ、ほとんどが山地で、総面積の約8割が森林となっており、清らかな水と豊かな緑に囲まれた自然の美しい地域です。



出所:徳島県 美馬市

資料提供

徳島県 美馬市

〒777-8577

徳島県美馬市穴吹町穴吹字九反地5番地

TEL : 0883-52-8009

美馬市は企業版ふるさと納税を募集しています

美馬市では、「しごと」と「ひと」が好循環し、誰もが「幸せ」を感じながら安全に暮らし続けられる地域社会の実現を目指し、様々な取組を進めています。

それらのうち、主な事業についてご紹介いたします。

01 子育て応援ポイント付与事業

子育てに係る経済的負担を軽減するため、多子世帯や小・中学校入学時に、デジタル地域通貨「MIMACA」のポイントを付与します。



02 中学校部活動移動支援事業

生徒数の減少で、単独校での部活動が困難になっています。そこで、拠点校や合同チームでの活動が可能となるよう送迎の支援を行います。



03 デジタル学習教材活用事業

GIGA スクール構想で整備された端末等を活用して、子どもたちに個別最適な学習環境を提供するため、AI搭載の学習教材を導入します。



04 コンディショニングエキスパート養成・活動支援事業

コンディショニングについての一段高い知識や実技を身につけた市民等を「コンディショニングエキスパート」として認定し、市内各地で開催する「コンディショニング教室」において、地域おこし協力隊と共に、普及活動に取り組みます。

ひがしみよしちょう 東みよし町



ちょうどええ ほなけん住んどる
～「ずっと住みたい！」
を共に創るまち～

東みよし町は、徳島県の西北部に位置し、人口約1万3千人の町です。樹齢1,000年を超える国指定の特別天然記念物の「加茂の大クス」や県指定の名勝・天然記念物の「美濃田の淵」などをはじめとした自然豊かなまちであるとともに、買い物や医療といった生活環境が整った住み心地の良いまちです。

また、地理的にも四国の中心部に位置していることから、四国はもとより本州方面へのアクセスにも恵まれ、多様なライフスタイルの実現が可能なまちです。

徳島自動車道に接続するスマートインターチェンジを併設した「吉野川ハイウェイオアシス」には物産店や入浴施設、テレワークオフィスが揃っています。また、同施設には、屋内・屋外に遊具を設置するなど、子育て世帯にも利用しやすい施設となっております。



出所:徳島県 東みよし町

資料提供

徳島県 東みよし町

〒779-4795

徳島県三好郡東みよし町加茂
3360

企画課

TEL : 0883-82-6302



にし阿波 いちごタウン PROJECT

にし阿波地域では、官民が協力して、一年中いちごを楽しめるまちづくりを進めています。関係者皆様への好循環・協働が新たな価値を創出し、「人が集まるまちづくり」を目指しています。



徳島県東みよし町

本プロジェクトの
10年ビジョンはこちら→



徳島県東みよし町は、四国の「まんなか」に位置しており、町の玄関口である交流拠点施設「吉野川ハイウェイオアシス」は四国旅行のハブ拠点として、多くの観光客が訪れます。また、平野部での「秋冬いちご」と、標高1000mの高冷地を活かした「夏秋いちご」の両方を生産できる、**全国でも希少な、いちごの通年栽培・出荷を活かしたオンリーワンの地域**です。

生産量の拡大

- ◆老朽化したハウス等の整備
- ◆新規就農者の雇用・人材育成

地域活性化

- ◆「吉野川ハイウェイオアシス」の拠点化
→パッキングセンター新設による雇用確保
→体験型観光いちご農園の整備
- ◆国内外に向け発信し、観光客誘致

企業版ふるさと納税で、本プロジェクトの支援をご検討いただける企業様は
東みよし町役場企画課 (☎0883-82-6302) まで、ご連絡ください。



↑詳細情報↑



徳島の田舎からグローバルに活躍する人材を育成するための海外留学支援事業【人材育成国際研修プロジェクト】



徳島県東みよし町

徳島県東みよし町は、四国の「まんなか」に位置しており、地域で子ども達の成長を支援するコミュニティ・スクールや、学校のICT環境充実を推進するGIGAスクール等に早期から取り組んでおり、**子ども達の教育環境づくりに非常に注力している地域**です。

人材育成国際研修プロジェクト

対象者 : 東みよし町立中学校に通う中学生

事業内容 :

- ・海外へ派遣し、ホームステイや同年代バディとの交流、異なる文化や生活体験
- ・留学先で自国や町をPRするプログラム
- ・海外派遣後は派遣交流やオンライン交流の継続
- ・(将来的には) 留学受け入れ事業や姉妹都市提携の実施

(保護者説明会の場で…) 貴重な経験をできる機会をいただき、ありがとうございます。すごく良い事業なので、次年度以降も続けてほしいです。



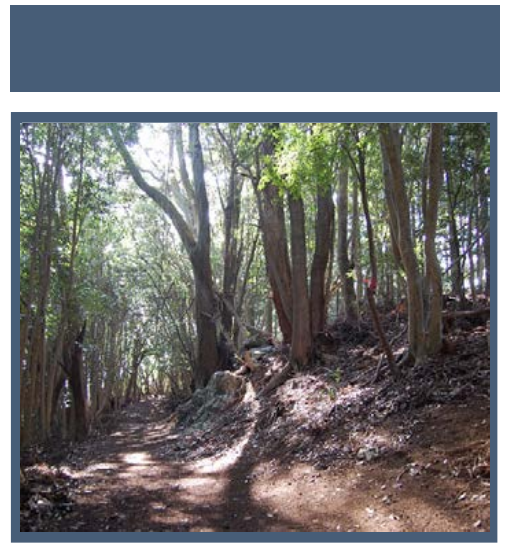
2025年度**希望者35人**
→派遣団員**10人**

企業版ふるさと納税で、本プロジェクトの支援をご検討いただける企業様は **東みよし町役場企画課 (☎0883-82-6302)** まで、ご連絡ください。



↑ 詳細情報 ↑

あなんし 阿南市



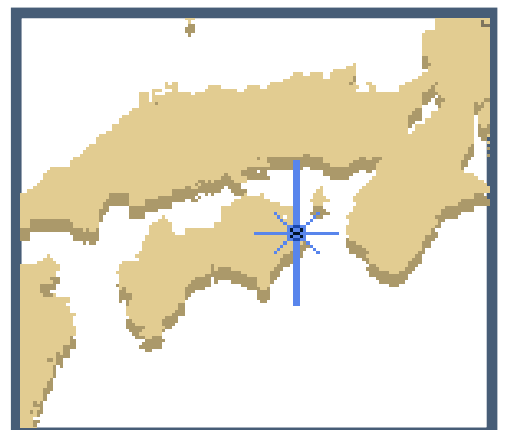
輝く個性を育む 自然と調和した 産業都市 阿南

阿南市は海・山・川の自然に恵まれ、若杉山遺跡や阿波水軍、四国遍路のお接待文化が残るなど、豊かな自然と多くの歴史がある一方、LEDの世界的な生産数を誇る企業があるなど、産業のまちでもあります。地理的には四国の最東端にあり、四国で最初に陽が昇るまちです。

まちの中には数多くのLEDを使った観光地があり、「牛岐城趾公園」ではLEDのドーム、「西方山」では夜青龍が見られます。また、阿南市では古くから野球が盛んで、少年から古希(70歳代)まで、60近い野球チームがあることから、野球のまちとしてもPRし、産業・観光に力を入れております。

四国八十八カ所霊場巡りの際に通る遍路道の「かも道」は、古道の景観が長い距離に渡って残っており、四国最古の遍路道でもあるため、多くの人を訪れております。

出所：阿南市HP、観光サイト



資料提供

徳島県 阿南市

〒774-8501

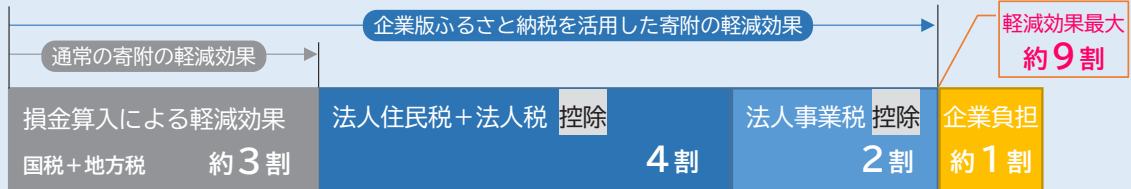
徳島県阿南市富岡町トノ町12
番地3

TEL : 0884-22-3290

～「輝く個性を育む自然と調和した産業都市阿南」を目指して～

企業版ふるさと納税で阿南市を応援してください

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して、企業様が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除される仕組みです。



留意事項

- 1回あたり10万円以上の寄附が対象となります。
- 阿南市外に本社（地方税法における「主たる事務所等」）がある企業様が対象です。
- 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。

寄附を募集している主な地方創生プロジェクト「阿南市総合計画 2025▶2028」に位置付けられる事業

1 「災害に強く安全・安心な阿南」の創生事業

近い将来発生が見込まれる南海トラフ巨大地震や、地球温暖化に伴い近年頻発する豪雨等の災害に備え、市民が安心して暮らすことができる安全なまちを創るとともに、本市の豊かな自然環境や生物多様性を適切に保全し、持続的な地球環境を守るため脱炭素社会の実現に資する事業

【具体的な事業】

- ◆ 南海トラフ巨大地震などの大規模災害に対する防災対策の推進
- ◆ 復旧・復興対応の事前準備 ◆ 防災意識の向上及び確実な避難対策の整備
- ◆ 内水氾濫・外水氾濫対策 ◆ 消防救急体制の整備強化と地域防災力の強化
- ◆ 交通安全意識の高揚及び交通安全施設の整備 ◆ 防犯意識の高揚及び防犯環境の整備
- ◆ 青少年を見守る安全・安心な環境づくりの推進 ◆ 消費生活相談体制の充実
- ◆ 集住型のコミュニティづくりの推進 ◆ 環境施策の総合的推進
- ◆ 脱炭素社会の実現 ◆ 自然再興 ◆ パブリックスペースを活用したまちづくりの推進
- ◆ 新規路線等の整備による交通ネットワークの充実 ◆ 市道の安全性・快適性の向上
- ◆ 地域公共交通の核となるバス路線及び離島航路の確保・維持
- ◆ ごみの発生抑制とリサイクル率の向上 ◆ 快適な生活環境の保全
- ◆ 災害に対して強靱な水道施設の整備 ◆ 水の安定供給と健全経営の維持
- ◆ 安全・安心な水道水の確保 ◆ 生活排水の水質向上
- ◆ 下水道施設・し尿処理施設の計画的な維持管理 等

2 「地域産業が伸びゆく阿南」の創生事業

豊かな地域資源や将来において四国横断自動車道や阿南安芸自動車道が開通することによる交通の利便性を生かし、県南の産業都市として地域産業の更なる振興を図るとともに、徳島県バッテリーバレイ構想や橘港カーボンニュートラルポート（CNP）形成など、次世代・未来につながる新産業の創出や企業立地を推進し、雇用の拡大を図る事業

【具体的な事業】

- ◆ 生産力の向上と環境負荷に配慮した農業の推進 ◆ 農業生産基盤の整備
- ◆ 森林の多面的かつ持続的な機能の発揮 ◆ 持続可能な漁業経営と海洋資源の保全
- ◆ 地域資源の利用促進 ◆ 既存企業の振興 ◆ 新たな企業誘致の促進
- ◆ エコノミックガーデニングの推進による地元中小企業の育成と活性化
- ◆ 新産業の創出を担う起業家の育成 ◆ 職場環境の整備や向上
- ◆ 安定的な雇用に向けた支援 ◆ 関係機関や企業との連携 等

裏面へ続きます

3 「子どもまんなか笑顔あふれる阿南」の創生事業

全ての子どもが健やかに成長できる生活環境や確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む教育環境を整え、結婚から妊娠、出産、子育てまで切れ目なく支援することにより、阿南で子どもを産み育てたい方の希望をかなえる事業

【具体的な事業】

- ◆ 出会い・結婚へのサポート体制の構築 ◆ 充実した出産環境の構築
- ◆ すべての子どもと子育て家庭への支援 ◆ 多様な環境にある子どもとその家族への支援
- ◆ 自ら学ぶ力を育てる教育の推進 ◆ 持続可能な地域社会の実現に向けた教育の推進
- ◆ 社会の変化に対応する青少年健全育成の推進
- ◆ 安全で安心して学べる教育環境の整備 ◆ 地場産物を活用した学校給食の推進 等

4 「健康でひとに優しい阿南」の創生事業

年齢、性別、障がいの有無に関わらず、その個々のニーズに応じたサポートを提供し、誰もが活躍できる環境をつくることともに、誰もが自分らしく自立して暮らし続けられるよう、市民の元気で健康的な生活を支える地域づくりを推進し、地域共生社会の実現を目指す事業

【具体的な事業】

- ◆ 体と心の健康づくりの推進 ◆ 健康の保持増進と健康寿命の延伸
- ◆ 誰一人取り残さない包括的支援体制の整備 ◆ つながり支え合える地域づくりの推進
- ◆ 障がい者が自分らしく暮らせる支援体制の構築
- ◆ 障がい者が安心して暮らせる環境の整備 ◆ 高齢者の社会参加の促進による地域づくり
- ◆ 地域包括ケアシステムの深化・推進 ◆ 社会保険制度の適正な運用、国民年金制度の啓発
- ◆ 生活保護受給世帯の自立支援 ◆ 人権尊重のまちづくりの総合的推進
- ◆ 人権問題を解決するための地域活動の充実 ◆ 男女共同参画社会・ジェンダー平等の実現
- ◆ 女性の政策・方針決定過程への参画 ◆ 困難な問題を抱える女性への支援 等

5 「歴史・文化とスポーツでにぎわう阿南」の創生事業

郷土に誇りを持つ人を育むとともに、市民一人一人が自己の生きがいを見つけ、自分らしさを発揮して豊かな生活を実現することを目指すとともに、地域資源を活用した観光などの新事業の創出に取り組み、産業振興、移住・定住の促進や関係人口・交流人口の拡大につなげ、地域の活力を創出し、にぎわいあふれるまちを創る事業

【具体的な事業】

- ◆ 生涯スポーツ振興と地域スポーツ振興の推進
- ◆ 多様なニーズに応じた生涯学習活動の推進 ◆ 学びを支える環境整備
- ◆ 科学センターの有効活用と科学教育の推進 ◆ 中央図書館を拠点とした図書館活動の推進
- ◆ 文化施設における文化芸術活動の推進 ◆ 歴史・文化資源の調査・保存活用と継承
- ◆ 公園施設の整備 ◆ 公園施設の維持管理
- ◆ 地域資源を生かしたスポーツツーリズムの推進
- ◆ 観光交流による活力あふれるまちづくりの推進
- ◆ 関係人口の拡大・U I J ターン促進による地域経済好循環の実現 等

6 「地域の個性ときずなが輝く阿南」の創生事業

地域課題や将来課題を市民と共有し、市民自身が地域の課題解決に関与したり、地域をより良くするためのアイデアを実行したりできる制度の創出など、市民一人一人が自ら考え、自分たちのまちの未来を直接に手掛けることができる市民自治力の高い市政を推進する事業

【具体的な事業】

- ◆ 地域づくりを自ら考え自ら行う機運の醸成 ◆ 地域おこし協力隊退任後の市内定着の促進
- ◆ 地域共生社会の実現に向けた市民協働のまちづくり
- ◆ 定住自立圏構想の推進による南阿波定住自立圏域の活性化
- ◆ 組織・人管理体制の最適化 ◆ 財政の健全化 ◆ 公共施設マネジメント
- ◆ スマート自治体の展開 ◆ 公民連携の推進
- ◆ シビックプライドにつなげる情報発信の推進
- ◆ 関係人口の創出・移住につなげる情報発信の推進
- ◆ 市外での本市の知名度アップと誘客の推進
- ◆ 「野球のまち阿南」としてのまちづくりの推進 等

阿南市イメージアップ
キャラクター『あななん』



《お問い合わせ先》

阿南市 産業部 商工戦略課

〒774-8501 徳島県阿南市富岡町トノ町 12 番地 3

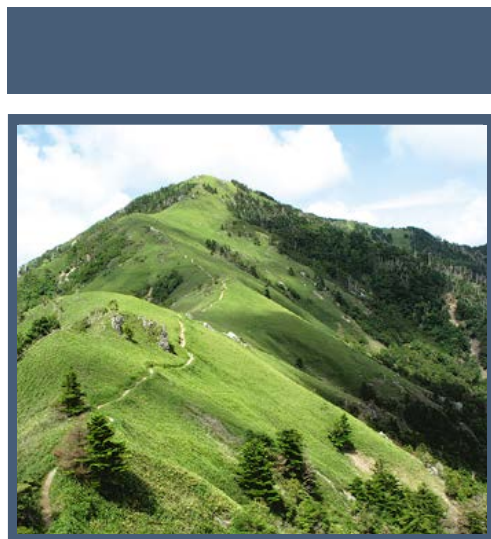
電話 0884-22-3290 E-mail : shoukou@anan.i-tokushima.jp

制度の概要
はこちら➡

企業版ふるさと
納税ポータルサイト



な か ち ょ う 那 賀 町



かけめぐる感動 那賀町

那賀町は、徳島県の南部に位置し地域の9割以上が森林の中山間地域です。町の北西部は剣山国定公園に指定され、剣山スーパー林道が縦貫しています。公園内には剣山や高の瀬峡などの大自然があり、貴重な野生動植物を抱えています。

また、那賀川や坂州木頭川の清流が大釜の滝、大轟の滝などの瀑布を創造し、秋には辺りの紅葉と一体となって非常に美しい景観です。町内では、柚の生産が盛んに行われ、とりわけ木頭ゆずは全国的に人気を集めています。

その他にも、日本一の生産量を誇り正月飾りに使われる万年青(おもと)や県内有数のお茶の産地でもあります。

これらの自然環境や産業を活かした地方創生の取り組みを企業版ふるさと納税で支援いただければ幸いです。



出所:徳島県 那賀町

資料提供
徳島県 那賀町

〒771-5295
徳島県那賀郡那賀町和食郷字
南川104番地1

TEL : 0884-62-1121

01 那賀町にわくわくした気分で働ける仕事をつくる事業

新しい職場を創出し、既存産業の魅力化、スマート化を図る事業

【事業内容】

- ・ スタートアップ、スモールビジネスを含むベンチャー企業誘致、起業支援 等新しい職場の創出を図る事業
- ・ 若手就労者の確保、Jクレジット販売、データ活用等によるDX推進、木頭杉ブランド化、車海老販路拡大、農作業自動化、鳥獣害対策、働き方改革、DMO連携、女性が働きやすい職場 等既存産業の魅力化、スマート化を図る事業 等

02 那賀町への新しい人の流れをつくる事業

まちの魅力的な情報をしっかりと発信し、届けるべき人に届け、観光、ふるさと納税、仕事等を通じ、交流人口、関係人口、移住定住者を増やすための事業

【事業内容】

- ・ 滞在型コンテンツ開発、宿泊業誘致、土産品開発、情報発信力強化 等交流人口を増やすための事業
- ・ お試し移住施策、保育園留学、産学官連携、プロスポーツチームとの連携、ふるさと納税強化、ファンクラブ創設等関係人口を増やすための事業
- ・ 移住コンシェルジュ、賃貸物件確保、モデル地区選定開発、シェアオフィス開設等住定住者を増やすための事業 等

03 那賀町が若い世代の定住・結婚・出産・子育てに希望が持てる地域となるための事業

若年層、特に女性が安心して住み続け、家庭を持てる環境を整え、結婚に希望を持てる仕組みをつくるための事業

【事業内容】

- ・ 若者の所得向上、企業の報奨金制度開設等働場の所得を上げるための事業
- ・ マッチングイベント、結婚相談窓口等出会い、結婚がしやすいまちをつくるための事業
- ・ 産婦人科までのタクシー補助、産婦人科・小児科オンライン導入等母になりやすいまちをつくるための事業
- ・ ファミリーサポート制度、子育てコンシェルジュ、水上スポーツ活性化、プロスポーツ選手との触れ合い、高校魅力化等子育てしやすいまちをつくるための事業 等

04 那賀町を安心・安全・快適なまちにするための事業

高齢者率が向上している状況下にあっても、防災面、医療面等において住民が安心して暮らせる持続可能なまちをつくるための事業

【事業内容】

- ・ 要援護者見守りシステム、遠隔診療、地域公共交通網整備、フレイル予防活動等イキイキ長生きできるまちをつくるための事業
- ・ 障がい者就業支援、手話教室開催等誰一人取り残さないまちをつくるための事業
- ・ 消防団拡充、街灯LED化、災害備蓄品確保等消防・防災・防犯対策が行き届いたまちをつくるための事業
- ・ 上水道、集排等整備、再エネ導入、地域経済循環構築等自然と調和した持続可能なまちをつくるための事業 等

05 那賀町住民のわくわくした生活のためのデジタル基盤構築事業

那賀町住民のわくわくした生活のためのデジタル基盤構築事業

Society5.0の考え方に則り、すべての施策をデジタル活用した高度で便利なものとし、それらを住民が使いこなせる体制を整え、誰一人取り残さない未来へ続くサステナブルなまちをつくるための事業

【事業内容】

- ・ 住民マイページ開設、公式LINE開設、マイナンバーカードによる手続き進化、デジタルデバインド対策等手のひらの役所、手続きDXを進めるための事業
- ・ データ基盤構築計画策定 等統合的なデータ基盤を整備する事業 等

「特に寄附を集めたい事業」

那賀町への新しい人の流れをつくる。

本町は、“徳島ガンバロウス”の運営会社「株式会社がんばろう徳島」の本社所在地であり、同社と地域活性化包括連携協定を結び、地域に根差したプロバスケットボールチーム「徳島ガンバロウス」の運営の支援を通じて地域課題の解決に取り組むことにより、本町への人の流れをつくり地域の活性化を積極的に推進しています。

また、フレンドリータウンとして公式戦やベースキャンプ等を実施することにより、プロスポーツチームを身近に感じていただくことにより、住民から愛され、住民と協働することのできるチームとしてスポーツ振興や青少年の健全育成に取り組んでいます。



- 寄附金の使い道
皆様からのご寄附で、「徳島ガンバロウス」のチーム運営費用の一部を補助します。
- 主な取り組み（とくぎんトモニアリーナ那賀）
公式戦 公開練習（合宿） エキシビジョンマッチ バスケットボール教室
ファン交流イベント ユースチーム合宿 町内小・中学生、高校生公式戦無料招待

せいよし 西予市



「ここにしかない」を育むまち

西予市は、平成16年に5つのまちが合併して誕生しました。愛媛県で2番目の広さの面積に、約4万人がゆったりと暮らしています。海のまちは、明浜町と三瓶町。里のまちは宇和町。山のまちは野村町と城川町。各地域には歴史的建造物や古墳群など数多くの文化遺産のほか、民俗芸能や伝統行事が保存伝承されています。

特産品は、愛媛の代表みかんのほか、魚介類、米、ぶどう、栗、乳製品、牛肉類など四国一ともいえる多品目産地でもあります。



出所：西予市HP

資料提供

愛媛県 西予市

〒797-8501

愛媛県西予市宇和町卯之町三
丁目434番地1

TEL : 0894-62-1111

FAX : 0894-62-1968

01 若者が戻ってくる雇用創出

- ・ ジオブランド推進事業
- ・ 空き家を利用した若年層・子育て世帯移住定住促進事業
- ・ 移住交流促進事業
- ・ 柑橘農業就農支援

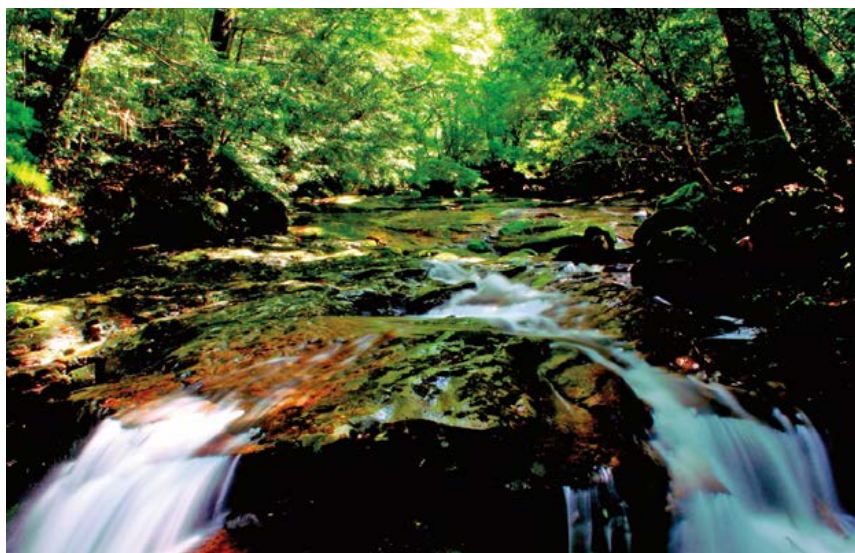


02 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- ・ 高校魅力化プロジェクト
- ・ せいよ地域づくり事業
- ・ 異業種交流スキルアップ事業
- ・ 不妊治療費等補助事業



きほくちょう 鬼北町



**森がすくすく、川がいきいき、人が元気
～自然満足都市 きほく～
豊かな自然と人が響きあうまちづくり**

鬼北町は全国の自治体の中で唯一「鬼」の文字がつくまちです。そのため、「鬼のまちづくり」を推進しており、そのシンボルとして、道の駅森の三角ぼうしに「鬼王丸」、道の駅日吉夢産地に鬼王丸の母である「柚鬼媛」が設置されています。

また、足摺宇和海国立公園に指定されている春はお花見、夏は沢遊び、秋は紅葉、冬は雪見と四季により違った姿を楽しめる「成川溪谷」、縄文土器片5,000点、石器167点が発見された「岩谷遺跡」、動物の化石約26種が採集された「安森鍾乳洞」といった豊かな自然や歴史のあるまちです。



出所：鬼北町HP

資料提供

愛媛県 鬼北町

〒798-1395

愛媛県北宇和郡鬼北町大字近永800番地1

TEL：0895-45-1111

FAX：0895-45-1119

01 豊かな地域資源を活かした 基幹産業の再生事業

【具体的な事業】

1. 農業の振興事業
2. 林業の振興事業
3. 雇用の創出事業



02 つながりを大切にし、鬼北町へ 新たなひとの流れをつくる事業

【具体的な事業】

1. グリーン・ツーリズムの推進事業
2. 交通環境の充実化事業
3. 空き家対策推進事業



03 みんなの力で、結婚・出産・子育て の希望をかなえる事業

【具体的な事業】

1. 地域保健、医療体制の充実化事業
2. 子育て支援策の充実化事業
3. 交通安全、防犯対策事業



04 ともに支え合い、安心して暮らすことが できる持続可能な地域をつくる事業

【具体的な事業】

1. エネルギー対策の推進事業
2. 情報基盤の整備、活用事業
3. 資源循環型社会の推進事業



おおすし 大洲市

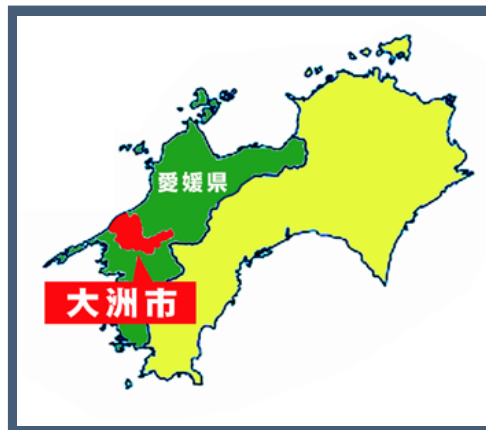


きらめくおおす ～みんな輝く肱川流域のまち～

愛媛県西部に位置する大洲市は海・山・川が織りなす美しい景観や、「鵜飼い」・「いもたき」など、四季折々の風物詩を楽しむことができます。また、豊かな水資源を活かし多彩な農作物が育つ土地です。

大洲城を中心に残る城下町の町並みも名所の一つですが、老朽化や空き家化の影響で建物の取り壊しが進み、地域のアイデンティティ喪失の危機に直面しました。これを受け、町並みに残る建物を改修し、ショップやホテルとして活用を進めました。住民・行政・金融機関・事業者が連携して持続的経営システムに取り組むことで、歴史的建造物の維持に必要な収益を生み出しています。この取り組みが評価され、令和6年に国際認証団体「グリーン・デスティネーションズ」が認証する「世界の持続可能な観光地アワード」にて、シルバーアワードを受賞しました。

出所：愛媛県 大洲市



資料提供

〒795-8601

TEL : 0893-24-2111

愛媛県 大洲市

愛媛県大洲市大洲690番地の1

愛媛県大洲市の3つの基本目標



大洲市企業版ふるさと納税・総合戦略の詳しい内容はこちらから▶▶



ブランド・魅力を活かした「しごと・ひとの流れ」づくり

基幹産業である農林水産業をはじめ、地域の特性を活かした産業振興や企業誘致、創業支援に取り組みます。

農林水産・商工・観光の連携による魅力発信と移住・定住支援を強化し、住みたい・働きたいまちづくりを推進するとともに、多様な「しごと」を創出し、新たな人の流れを生み出します。

事業例

- ・農林水産業の担い手育成、受入体制の整備
- ・大洲ブランドの創出
- ・町家・古民家等の歴史的資源の活用
- ・若者の地元回帰支援
- ・移住相談体制整備、総合支援 等



次世代を担う「ひと」を生み育てる「まち」づくり

婚活イベントや若い世代の交流促進により出会いの機会を充実させるとともに、経済的支援を含む地域全体での子育て支援を進め、安心して子どもを生み育てられるまちを目指します。

子どもたちの郷土愛を育む教育環境づくりに取り組みます。

事業例

- ・不妊治療費の助成
- ・多様なニーズに対応した教育・保育サービスの充実
- ・子ども医療費助成制度の充実
- ・地域との交流、総合的な学習の推進
- ・早期からの教育相談・支援、特別支援教育の充実 等



安心して暮らし続けることができる「まち」づくり

住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みや協働の地域づくりを推進するとともに、健康づくりや地域包括ケアシステムの充実を図り、住まい・医療・福祉など総合的な支援体制を整えます。

また、インフラや公共施設の維持管理、地域拠点とネットワークの強化により、暮らしに必要なサービスの提供を目指します。

事業例

- ・第3次大洲市健康づくり計画に基づく施策推進
- ・多様な災害時情報伝達手段の確保
- ・地区別実施計画に基づく復興
- ・高度情報通信網の整備 等

ひじかわ

「肱川に浮かぶ“おもてなし”屋形船」新造船プロジェクト

プロジェクト概要

昭和32年から大洲市観光協会が運営し、日本三大鵜飼の一つとなっている「大洲のうかい」において、より魅力あるおもてなしを行うため、屋形船を新たに整備して、インバウンドを含めた新たな観光客誘致につなげていきます。

取組内容（寄附をいただきたい内容）

隆盛を極めた往時には60隻以上あった屋形船も現在は15隻にまで減少し、老朽化による修繕が絶えない状況です。このため、椅子・机を配備した、インバウンドにも対応可能な屋形船を5カ年で5隻整備し、鵜飼のみならず肱川ならではの魅力を生かした地域振興を図ります。

- ◆総事業費（目標支援額）
2,000万円（400万円×5隻）

- ◆ベネフィット等

100万円以上で新屋形船に銘板（企業名）設置等

新屋形船の内装です！



大洲市から企業様へのメッセージ



大洲市は、古民家再生による分散型ホテルの整備や日本初のキャスルスステイなど、古い町並み等の歴史的資源を活かした観光振興を図るとともに、大洲盆地の中央を流れる肱川など豊かな自然環境を取り入れた観光コンテンツの造成を行い、魅力ある、持続可能な観光まちづくりを推進しています。

国際認証機関であるグリーン・デスティネーションズから「世界の持続可能な観光地2023年TOP100選」に選出され、2023年3月に同機関が開催した「The Green Destinations Story Awards」の「Culture & Tradition（文化・伝統保全部門）」において**世界第1位**に輝きました。

また、2024年に同機関による「世界の持続可能な観光地アワード」のシルバー賞も受賞するなど今後も持続可能な観光まちづくりを進めてまいりますのでご協力賜りますようお願いいたします。



いまばりし 今治市



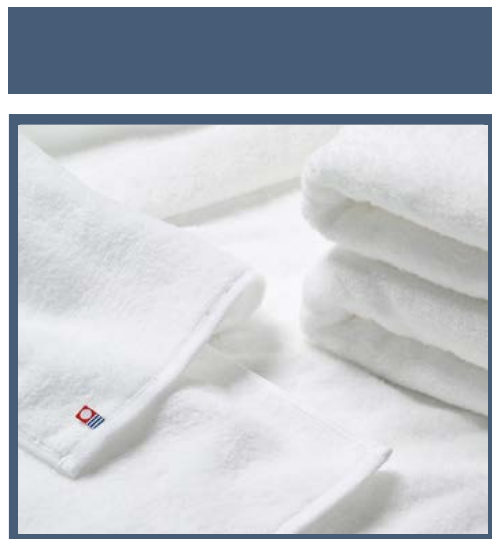
「瀬戸内の世界都市」を目指す 四国屈指の工業都市

今治市は、愛媛県の北東部・瀬戸内海のほぼ中央部に位置する県下第2位、四国第5位の人口を誇る都市です。東洋のエーゲ海とも称される多島美や、「サイクリストの聖地」として世界中のサイクリング愛好家から注目されるしまなみ海道が本市のシンボリックな存在です。

また、世界的にも類がないほど集積化が進んだ海事産業のほか、「今治タオル」で有名なタオル関連産業などを含め、四国有数の製造品出荷額を誇っています。

その他の地域資源や行政サービスも魅力となり、2025年「住みたい田舎ベストランキング」で3年連続全4部門全国1位、「日本子育て支援大賞2024」受賞などの評価を得ています。

今後も全国の自治体に先駆けた「脱・衰退」を実現し、「瀬戸内の世界都市」として、シビックプライドにあふれるまちへの成長を目指してまいります。



出所:愛媛県 今治市

資料提供
愛媛県 今治市

〒794-8511
愛媛県今治市別宮町1丁目4番
地1

TEL : 0898-36-1503

01 日本最大の海事都市の更なる発展を目指し、 人材の育成支援や港の機能整備を行います!

海事産業の魅力を若者に伝える事業の実施や造船業・船用工業などで働く熟練工の卓越した技術の伝承を図るとともに、人流・物流・交流の拠点としての機能を備えた海事都市を象徴する港の整備を実施します。

●海事都市今治未来創生事業

国際海事都市としてパリシップを筆頭に、国際会議の開催に向けた整備やプロモーション、若者向けに進水式・各工場の見学会などの次世代人材育成イベントの実施や海事産業を支える技能・技術者の育成を推進します。

●みなと機能整備事業

海や港と共に発展してきた海事都市今治の魅力を市内外に発信するため、港湾施設等の改良や修繕を行い、物流・人流・交流のための安全な利用環境を整備します。



02 「サイクルシティIMABARI」の実現を目指し、 サイクリストの聖地しまなみ海道を世界へ発信します!

官民一体で自転車の活用推進と安全安心な利用環境を整え、しまなみ海道を核とした地域の活性化により「サイクルシティIMABARI」の推進を図ります。

●サイクルシティ推進協議会事業

しまなみサイクリングの新たな楽しみ方である「ササ飯(サイクリング×サウナ・温泉×グルメ)」事業の実施、子どもから高齢者まで各カテゴリーに応じたきめ細やかな自転車交通安全教育の推進など、自転車と共生したまちづくりに取り組みます。また新たな取り組みとして陸地部でのライドイベントを実施し、市内全域での周遊促進・長期滞在をを図ります。

●グレーターしまなみ・えひめ推進協議会

県市町連携により、広域サイクルツーリズム圏域「グレーターしまなみ・えひめ」(GSE)を形成し、スタンプラリーやライドイベントの実施、サイクルトレインのPR等を通じて、「滞在型」観光への転換と誘客促進を図ります。

●自転車通行空間整備事業

サイクリング観光客をはじめとした自転車利用者の安全・安心・快適な通行空間を確保するため、今治駅からしまなみ海道までの自転車通行空間を整備します。



03 「子どもが真ん中で輝くやさしいまち“今治”」を目指し、 今治版ネウボラの拠点施設の整備を進めます!

今治版ネウボラの推進及び拠点施設の整備を進めます。

●こども未来基金事業

今治市こども未来基金を活用して、今治版ネウボラ拠点施設の整備をはじめとして、本市の子ども・子育て家庭に寄り添った切れ目ない子育て支援を展開します。

●ウッドスタート事業

本市の豊かな自然環境への理解や、温かみのある木材とふれ合うことで豊かな心の形成を目指す「木育」を推進するにあたり、ウッドスタート宣言を行い、新生児への誕生のお祝いとして「木のおもちゃ」を贈呈します。



第2期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略
出所:愛媛県 今治市

04 「i . i . imabari 5!」教育 version (郷育) を推進します!

産官学が連携し、今治の課題発見・解決策を提案する学習過程を全中学校に展開することでふるさとキャリア教育の充実を図り、今治を舞台に世界を相手に活躍できる人材を育成します。また、市内高等学校に対し、今治市教育応援補助金を交付し、教育環境の充実を図ります。

●ふるさとキャリア教育推進事業

(小学3年生～中学2年生)

総合的な学習の時間に今治の魅力を感じる体験型プログラムを実施することで、今治への愛着心を育みます。

(中学2年生)

カリキュラムにPBL(課題解決型学習)を取り入れることで、思考力・判断力・表現力を育みます。



05 医療・福祉分野における人材を確保するための支援を行います!

医療、介護、保育の提供体制を維持することを目的として、看護師、介護福祉士、保育士等の人材確保に取り組みます。

●市内定着支援事業

看護師、介護福祉士、保育士等の養成施設を卒業した方が、新卒で市内の医療機関、高齢者施設、私立保育関連事業所に常勤職員として就職した場合に、就職奨励金を支給します。

●U I J ターン支援事業

常勤の看護師等、介護福祉士、保育士等として3年以上勤務するために市外から転入した方に対し、勤務を開始するために要した引越し代等の経費を助成します。



その他企業版ふるさと納税の主な活用事業

●災害に強い安全なまちづくり

防災装備の充実、防災士や自主防災組織の育成推進 など

●「しまなみ・今治移住施策」の深化

移住体験、移住者に対する住宅取得等の支援、首都圏へのプロモーション など

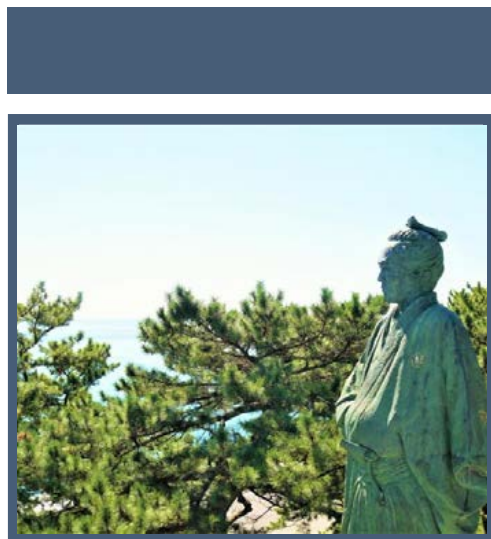
●ゼロカーボンシティの推進

新エネルギー関連設備の設置支援、LED化の促進 など

●食と農のまちづくり

地産地消推進事業、日本一おいしい学校給食事業 など

こうちし 高知市



森・里・海と人の環 自由と創造の共生都市 高知

高知市は、太平洋に開かれた豊穡の地にあり、豊かな自然と長い歴史の中で培われた、明るく闊達で慣習にとられない、自由と創造の精神に満ちた土佐の風土の中で発展を続けてきているまちです。

また、坂本龍馬の生誕地、よさこい祭り発祥の地でもあり、高知城から約1キロにわたって、約300店もの露店が軒を連ねる300年以上の歴史をもつ「日曜市」は、毎回多くの来店者でにぎわっています。



出所：高知市HP、観光サイト

資料提供
高知県 高知市

〒780-8571
高知県高知市本町5丁目1-45

TEL：088-822-8111

鏡川流域関係人口創出事業

分野

関係人口の創出・拡大
環境保全 人材育成



鏡川上流域では、様々な分野での担い手不足から、人による自然への適切な関わりが薄れ、流域の美しい景観や自然環境が失われつつあります。こうした課題に対応するため、鏡川流域の自然と人、人と人をつなぐ「関係人口」の創出・拡大を図ります。

高知市・市民の皆様と一緒にSDGsの達成に向けて協働で取り組んでいただける企業様をお待ちしています!

主な取組

- 鏡川流域の自然と人、人と人をつなぐ「鏡川流域関係案内人」の育成
- まちのコイン『ぼっちり』を活用した、鏡川流域の多様な「関わりしろ」の可視化と「関わり」の創出・拡大

目指す姿

鏡川を軸にした高知市版地域循環共生圏（ローカルSDGs）の実現



鏡川流域関係人口講座受講生



鏡川流域生物多様性保全事業

分野

環境保全



鏡川は、約33万人が暮らす高知市の市街地を流れる川でありながら、その流域には河川規模がはるかに大きい仁淀川に匹敵する82種の魚類をはじめ、多種多様な生物が生息・生育しています。

専門業者による清流のシンボル「アユ」の調査に加え、環境学習を通じた水生生物の調査、スマホアプリを活用した市民参加型の動植物の調査等、市民科学も取り入れ、鏡川流域の生物多様性保全に取り組んでいます。

主な取組

- スマホアプリを活用した市民参加型生物多様性調査
- 鏡川清流保全環境調査
- 鏡川わくわくツアー関連事業



環境学習の様子



長浜・御豊瀬・浦戸地域振興推進事業

分野

関係人口の創出・拡大
人材育成

高知市の沿岸部にある長浜・御豊瀬・浦戸地域は、それぞれ長宗我部元親初陣の地や、観光名所の「桂浜」、漁師町の風情残る街並みを有する地域です。

閉校となった旧御豊瀬小学校を拠点に、地域おこし学校「こうちみませ楽舎」を開校し、地域内外から多様な人財を発掘・育成するとともに、地域の魅力の情報発信や地域協働イベントの開催等により、賑わいを創出します。

主な取組

- 地域おこし学校「こうちみませ楽舎」の開校
- SNSで地域情報、活動を発信
- 3地域それぞれの特色を活かしたイベント開催



こうちみませ楽舎教室「ものづくりデザイン教室」の様子



高知市民図書館 図書館資料購入事業



分野

人材育成 文教施設

高知市民図書館は、全国初の県市合築によるオーテピア高知図書館を本館とし、21分館室、67ステーションを巡回する移動図書館バスで地域に密着した図書館サービスを展開しながら、情報提供機関の役割を果たしています。

図書・雑誌などの「資料」は、知的情報基盤としての図書館の命です。いただいた寄附金は図書館資料の購入に充てさせていただきます。

主な取組

- 誰でも使える多種多様な資料と専門性の高い司書を活用し、「課題の解決」や「学び」をサポートしています。
- 情報社会の水先案内人
情報が氾濫する今日、正しい情報を選び、活用する能力（情報リテラシー）の向上を支援しています。
- セーフティネットとして学校と連携し、児童・生徒の学習活動や読書活動を支えるとともに、不登校、ひきこもり等の課題に対して図書館の資源を活用した支援をしています。



ホームタウンチーム地域活動推進事業費補助金

分野

地域スポーツ振興
生涯スポーツの推進

高知市では、さまざまな世代がライフスタイルに応じて気軽にスポーツを楽しむことができる生涯スポーツを推進しています。

この推進のため、本市に活動拠点を置くトップレベルの競技団体等が、生涯スポーツ・地域スポーツの振興を図る事業を実施する際、補助金交付による支援を行い、スポーツを通じた人々のつながりを生み出し、気軽にスポーツを楽しめる社会の実現を目指します。

主な取組

- トップアスリート等との交流による地域活性化
- 年齢・性別・障害の有無に関わらない市民のスポーツ機会の創出
- 地元クラブチームのホーム戦観客動員等に向けた支援
- スポーツ人口の裾野の拡大



共創プロジェクト事業

高知商業高校



分野

人材育成 文教施設

高知商業高校は、100年以上の歴史と伝統を誇る高知市立一校の高校として、校是「報本反始」と校歌「鵬程万里」に込められた情熱を胸に、商業教育を推進し、高知と社会に貢献する人材の育成に努めています。

「探究学習の推進」では、生徒の視野を広げるために、外部講師による探究講座や、生徒主体の地域貢献活動を行っています。また、教職員のスキルアップを目的に、探究学習実践校への視察も行っています。さらに、地域や企業と交流しやすい探究ルームや、スポーツ施設の整備を進めています。これにより、子どもたちがより良い環境で学び、成長できるよう努めています。

主な取組

- 生徒主体の地域貢献活動の実施等、探究学習の推進
- 地域や企業との交流拠点として学校教育環境の整備

目指す姿

高知商業高校の認知度の向上を図るとともに、高知で活躍する人材育成を目指す。



木曜市フィールドワークの様子



むなかたし 宗像市



ときを紡ぎ 躍動するまち

宗像市は、福岡市と北九州市の中間に位置する人口約97,000人のベッドタウンです。周囲三方を緑豊かな山に囲まれ、北部は玄界灘に面し、大島・地島などの有人島もあります。2017年には「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」が世界遺産に登録され、大島や宗像大社は観光スポットとしても人気です。

自然の豊かな宗像市は海の幸・山の幸が豊富な食のまちでもあります。「道の駅むなかた」は九州の道の駅の中で、最大規模の売上と来場者数を誇っており、宗像の新鮮な食材をたっぷり味わえる道の駅です。



出所:宗像市HP

資料提供

福岡県 宗像市

〒811-3492

福岡県宗像市東郷一丁目1番1号

TEL : 0940-36-1192

01 地域の「稼ぐ力」を強化する事業

地域の稼ぐ力を戦略的に支援し、産業基盤の強化や6次産業化、商品ブランド化などの推進を行う事業。産業基盤の強化に取り組むことで、長期的には域内での消費を喚起することで、店舗誘導や起業の促進、雇用の創出を図る事業。加えて、地域産業の担い手に対して育成や支援を行う仕組みを構築し、地域産業を支える人材の確保を図る事業。

【具体的な事業】

- ・ 創業希望者への支援
- ・ 市内外への効果的なシティプロモーション等



02 多様なつながりを契機とした、宗像へのひとの流れをつくる事業

本市が有する歴史、自然、文化、芸術、スポーツ等、多様な資源を活用し、新しいひとの流れを創出する事業。情報発信にマーケティング手法を積極的に活用し、加えて、市内回遊性向上のため、新技術を活用した移動手段等の導入に係る事業。若い世代の定住化に向けた支援や移住希望者に対して相談から移住までの一括支援を行うなど本市へのU・I・Jターンによるひとの流れを創出するとともに、国の支援制度を活用した東京圏からの移住促進に係る事業。

【具体的な事業】

- ・ 新MaaSや自動運転などの実施に向けた調査、検討
- ・ スポーツ大会や合宿の誘致等



03 出産・子育て・教育環境づくり事業

子育て世代が、安心して出産、子育てできる環境づくりを推進する事業。子育て支援や多子世帯支援、教育支援など出産、子育てに対して切れ目のない、総合的な支援を推進する事業。小中一貫教育に代表される宗像ならではの教育の充実を図る事業。

【具体的な事業】

- ・ グローバル人材育成の推進
- ・ むなかた子ども大学の開催等



04 まちづくりと安心なくらしの提供を行う事業

集約型都市構造を実現するため、駅周辺や交通拠点等に都市機能の集約を図るとともに、市民が安心して暮らせる安全なまちづくりを推進する事業。地域特性を活かしたコミュニティづくりや魅力ある地域づくりと、それを支えるひとづくりを推進する事業。

【具体的な事業】

- ・ 広域拠点への都市開発の誘導
- ・ 緊急情報伝達システムの構築等



ありたちょう 有田町



歴史と伝統が息づく『ものづくりの町』

有田町は佐賀県の西部に位置する町で、美しい景観を誇る田園風景や黒髪連山など変化に富む豊かな自然に恵まれた温暖な気候の地域です。

伝統工芸品、有田焼の産地であり、日本磁器発祥の地として国内外に有名です。内山地区と呼ばれる地区は、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、歴史的な雰囲気を感じることができます。

「日本の棚田百選」に選ばれた“岳の棚田”、「名水百選」や「水源の森百選」に選ばれた“竜門峡”をはじめ、美しい自然景観に恵まれ、棚田米や、ありたどりなど農畜産業も盛んです。



出所：有田町HP、移住定住サイト

資料提供

佐賀県 有田町

〒849-4192

佐賀県西松浦郡有田町立部乙
2202番地

TEL : 0955-46-2111

①安心して働ける、魅力ある雇用を創出する事業

本町を代表する産業である窯業や農業を取り巻く環境は厳しいものがあります。有田で育った若者が町内で働くことができるよう環境づくりに努め、若者に魅力ある産業の育成支援や多様な働き方への支援を推進します。

基幹産業である窯業を再興するために窯業関連企業の創業・事業継承の支援や、6次産業化促進を図り、農業経営の多角化の推進などを行います。

《主な事業》

- 企業誘致対策としての立地奨励金
- 未来へつなぐ有田焼支援事業
- 創業支援事業



②行ってみたい、住みたいまちをつくる事業

歴史や文化、自然など多くの地域資源の再発見・磨き上げにより観光資源としての価値を高め、関係機関と連携した情報発信を行い、他市町との連携を図りながら多角的に観光事業を推進します。

また、町外からの移住を推進し定住を促進するため、短期住宅の整備・継続や定住のための諸制度の整備、就業支援を行います。

《主な事業》

- 定住促進事業
- 観光協会事業
- 内山地区振興事業



③若い世代が希望をもって結婚・出産・子育てできる環境をつくる事業

少子化の進行により、労働力人口の減少や経済規模の縮小など、社会経済全体に深刻な影響をもたらすことが懸念されています。若い世代の結婚や出産の希望をかなえるために、出会いの場の創出や妊娠、出産への支援に取り組みます。また、共働き世帯の増加に伴い、保育サービスに対するニーズも多様化しているため、安心して子どもを育てることができるよう、子育て支援事業の充実を図ります。

《主な事業》

- 有田っ子出産・子育て応援ニコツと給付金
- 小中学校ICT機器活用事業
- 多世代交流センター事業



④ひとがつながる安全・安心な地域をつくる事業

人口減少や高齢化による、担い手不足や自治会が抱える課題を解決するため、女性や若者が活動しやすい環境を整え、地元定着と地域の活性化を推進します。

また、地域全体の防災力、防犯力の強化を図り、町民が安全で安心に暮らせるまちづくりを展開します。

《主な事業》

- コミュニティバス等運行事業
- 防犯事業
- 自主防災組織の育成・支援



※当パンフレットに記載した主な事業以外にも、寄附対象事業としてご提案させていただく場合もございます。

有田町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所:有田町

よしのがりちょう 吉野ヶ里町



ひとよし・まちよし・住んでよし 快適ふるさと吉野ヶ里

佐賀県吉野ヶ里町は、人口約16,000人の小さな町です。しかし、日本を代表する遺跡「吉野ヶ里遺跡」や、栄西禅師が日本で初めてお茶栽培を始めた霊仙寺の「茶樹栽培発祥の地」など、歴史と自然を活かしたまちです。

北部は脊振山系の山々に囲まれ、豊かな自然を活かした観光資源が多くあり、露天風呂から町を一望できる温泉「山茶花の湯」や、新鮮な農産物や天然の湧き水が人気の道の駅「さざんか千坊館」、多彩なアウトドアアクティビティが楽しめる複合型パーク「フォレストアドベンチャー吉野ヶ里」などの施設があります。福岡から車で40分とアクセスも良いコンパクトなまちです。



出所:佐賀県 吉野ヶ里町

資料提供

佐賀県 吉野ヶ里町

〒842-8501

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田
321番地2

TEL : 0952-37-0336

01 稼ぐ地域をつくり、安心して働けるようにする事業

- 交通の利便性を活用し、積極的に企業誘致を行い、働く場を確保する。
- 既存企業の振興と存続を図るとともに、後継者がいない企業や農業者に対する事業承継が行われるよう支援を行う。
- 地域資源・産業を活かした本町の競争力強化を図る。
- 農業者の高齢化・担い手不足を解消するため、新規就農者の技術習得を支援し、担い手の育成を図る。

【具体的な事業】

- ・ 企業誘致事業
- ・ 担い手育成支援対策事業等

02 つながりを築き、新しいひとの流れをつくる事業

- 吉野ヶ里歴史公園、山茶花の湯などの観光拠点や、アドベンチャーバレーSAGAなどの新しい施設との連携を図り、観光客誘致のためのプロモーションを実施し、文化体育館でのイベント誘致など、関係人口の創出・拡大を図るとともに、ふるさと納税や、オンラインで繋がるなど、直接訪れない形での新たな関係人口の創出に取り組む。
- 移住・定住のため、空家バンクの利用促進を図り、PR活動を行う。
- 大学との連携促進による新しい関係人口の創出と、町民サービスの向上を図る。

【具体的な事業】

- ・ 広域観光連携事業
- ・ 移住定住支援事業等

03 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

- 若い世代が希望どおりに結婚・出産・子育てができるよう、結婚から子育てにいたるまで切れ目のない一貫した支援を充実するとともに、子どもや子育てを地域全体で見守り、支援する環境づくりを進め、子育てと仕事が両立できるよう男女共同参画セミナーなどの啓発活動を行う。
- 子育て世代の移住・定住に繋がるよう、魅力ある教育環境の充実に努める。

【具体的な事業】

- ・ 子育て支援体制の強化と環境整備
- ・ 学校施設整備事業等

04 安全・安心で快適に暮らせるまちをつくる事業

- 地域のなかで誰もが生涯にわたって健やかな生活を営むことができるよう、快適な生活環境を整備し、質の高い暮らしのためのまちの機能の充実を図る。
- 防犯や交通安全は、地域ぐるみで安全性を向上させる必要があるため、ハード・ソフト両面にわたる取り組みを進め、デジタル化を推進する。
- 交通弱者対策としてのコミュニティバス・デマンドタクシーについて、利便性の向上に努める。
- 地球温暖化防止のため、可燃ごみ搬出量削減に努め、資源ごみ回収量の増加を図ります。また、地方創生SDGsの普及促進活動など、持続可能なまちづくりに向けた取り組みを進める。

【具体的な事業】

- ・ 情報通信を活用した防災体制の機能強化
- ・ 福祉サービスの充実と環境整備等

い き し 壱 岐 市



—海とみどり、歴史を活かす 癒しのしま、壱岐—

壱岐市、「麦焼酎」発祥の地であり、神々の島とも呼ばれており島内には150社以上も由緒ある神社が点在しており、また、海水浴場やビーチが10か所以上ある自然と歴史のあるまちです。

壱岐市では、古くから穀物作りが盛んだったこともあり壱岐独自の麦焼酎が誕生しております。この麦焼酎は玄武岩層を、長い年月をかけて磨かれミネラル豊富な地下水で作られて老いるためおいしいと評判です。

また、150社以上も由緒ある神社、古墳280基と歴史的な資産を観ることができます。離島なこともあり、周りには美しい海が広がっており、絶景を船で巡る遊覧や、シーカヤック、シュノーケリングなど多くのマリナクティビティを体験できます。

出所：京丹後市HP、観光サイト



資料提供

長崎県 壱岐市

〒811-5192

長崎県壱岐市郷ノ浦町本村触
562番地

TEL : 0920-48-1111

01 希望の仕事があり安心して働くことができ、起業もできるまちづくり事業

- IoT や AI などの先端技術の活用、学生や移住希望者等に対する職業体験の実施及び各種講座・研修会の開催
- 大都市圏等への流通コストに関する助成
- 農(漁)業用施設の長寿命化
- 地場産業等との連携による加工商品の開発
- 藻場の再生
- 効果的かつ安定的な種苗放流
- 雇用機会拡充事業等の運用による創業及び事業拡大の支援
- キャッシュレス環境やネット通販などの販売環境整備の支援
- 立地意欲のある企業に対する用地情報の提供及び現地案内等の実施
- 若者等の地元就職及び定着促進のための支援
- ソフトウェア・情報通信関連企業等の誘致
- 個人・団体・外国人等各ターゲット向けの旅行商品開発
- 宿泊施設の充実及び更新の支援、HPや SNS の活用等による情報発信の強化

02 地域コミュニティが守られ、安心して健康に暮らせるまちづくり事業

- まちづくり協議会の設立と活動支援、ボランティア団体や NPO 等の活動支援
- 各種健康診断の受診や生活習慣改善についての啓発活動の充実
- 持続可能な地域医療を担う看護師などの医療人材の確保・育成強化
- 地域ケアマネジメント体制の充実、関係機関・団体との連携強化及び民間サービス事業者への情報提供や支援
- ボランティアセンターの活動支援
- 高齢者が専門知識・技能を活かせる環境整備
- 住民による福祉活動に対する支援や基盤づくり
- バリアフリー化等の住宅改修支援
- 介護サービスを支える人材の養成・確保
- 相談支援体制の充実・強化
- 障がい者の就労の場の確保及び経済的自立支援、建築物・公共交通機関等のバリアフリー化の推進
- 岐阜市公民館教室の開催
- スポーツ関係機関・団体等との連携によるスポーツ交流の拡充
- 各種文化団体・サークルの活動支援、夜間パトロールなど青少年の健全育成活動の実施
- 男女共同参画に関する情報発信や各種講座・研修会の開催
- 生活保護制度の適切な運用

03 結婚・出産・子育て・教育の希望をかなえる事業

- 婚活支援事業の拡充
- 自分磨き講座等の人材育成事業の企画・開催
- 妊産婦及び乳幼児健診の実施や家庭訪問・予防接種などによる母子の健康づくり支援
- 子育て支援関係機関の安定的な運営、認定こども園の整備
- 子育てサークルや NPO 等の活動支援及び育成
- 外国語教育・ふるさと教育の充実
- 地域と連携・協働した学校づくり
- ICT を活用した授業づくり、離島留学生の受入体制充実

04 関係人口を増やし、壱岐への新しい人の流れをつくる事業

- ・ 移住相談会の開催や移住フォーラムなどの各種イベントの開催・参加
- ・ お試し移住体験のための滞在費用の一部助成
- ・ 空き家バンクの充実
- ・ 賃貸住宅の家賃・引っ越し・空き家改修等にかかる費用の一部助成
- ・ ワークেশョンの受入環境の整備とプロモーション活動の実施
- ・ 大学や企業と連携した各種研究開発や人材育成

05 地域コミュニティが守られ、安心して健康に暮らせるまちづくり事業

- ・ 指定管理者制度・アウトソーシング・PFI/PPPの導入など官民連携による効率的・効果的な行政運営
- ・ 人事評価制度と連携した職員の断続的なスキルアップと人材育成のための各種研修等の実施
- ・ 政策評価の結果を活用した費用対効果の検証
- ・ ふるさと納税制度の拡大に向けた情報発信の強化や推進体制の充実
- ・ 公共施設の空きスペースの他用途への転換や民間等への貸与

06 自然・歴史文化が調和した持続可能な社会基盤を整える事業

- ・ 官民連携による地球温暖化防止活動の推進
- ・ 水素エネルギーなどの新たな再生可能エネルギーの活用・導入
- ・ 生ごみリサイクルの推進
- ・ 下水道事業の普及に向けた取組の推進、持続可能な水の安定供給のための体制づくり
- ・ ICTの進歩による情報通信基盤の高速・大容量化、市民向け情報活用教室の開催
- ・ 島外通勤・通学者への交通費等支援
- ・ 利用者ニーズに応じた路線バスのダイヤ・ルート等の断続的な見直し
- ・ フェリーみしまのリプレイスの推進
- ・ 市道等の計画的な維持・補修
- ・ 景観条例等の適正な運用による良好な景観の保全と整備
- ・ 老朽化した消防防災施設・設備の計画的な整備・更新
- ・ 交通安全施設の適切な維持管理
- ・ あらゆる犯罪を未然に防ぐまちづくりの推進
- ・ 新たな感染症等への対策の充実、島内に存在する歴史文化遺産の調査・研究
- ・ 貴重な歴史文化遺産の計画的な保護・整備、歴史文化施設の適正な管理運営

とぎつちょう 時津町



うみと、やまと、カイケキあふれる 進化を続けるまち 時津町

時津町は、長崎市の北部に位置し、穏やかな内海である大村湾や崎野半島などの緑に満ちた山々に囲まれながらも、主要道路沿いには大型商業施設や飲食店などが軒を連ね、豊かな自然と便利な都市機能の双方がバランスよく存在するまちです。

そんな時津町は、地域を結ぶ交通の要衝として発展を続けてきました。古くは、江戸時代、長崎を北上して時津に至り、時津港から海路で彼杵へとたどる“時津街道”があります。現在でも、長崎空港までを25分で結ぶ高速船や、長崎市街地と約25分でつながる路線バスなどが通っており、今も昔も交通の要衝として発展を続けています。

また、波が穏やかで、海底が砂質な大村湾で獲れるナマコやシャコ、サザエなどの海産物、県内でも有数の巨峰の産地でもあるため、高糖度な巨峰やシャインマスカットなどの名産品にも恵まれています。

出所：長崎県 時津町



資料提供

長崎県 時津町

〒851-2198

長崎県西彼杵郡時津町浦郷
274-1

TEL : 095-865-6805



時津町企業版ふるさと納税 寄附募集事業

1 子どもの笑顔があふれるまちづくり

子育て家庭が安心して子どもを産み、子どもたちが健やかに暮らすことができる環境づくりを目指します。第二子の保育料無償化や、小中学生のインフルエンザ予防接種の無償化など、時津町独自の取り組みを行い、子どもたちの笑顔があふれ、子育て世代の方が「時津町で子育てをしたい」と思えるようなまちを創ります。

【具体的な事業例】

- ・ 出生記念証贈呈事業（こんにちは 赤ちゃん事業）
- ・ 第二子（同時在園）保育料無償化及び第三子以降育料無償化事業
- ・ 福祉医療費現物給付（小中学生・高校生世代）
- ・ インフルエンザ予防接種無償化事業（乳幼児・小学生・中学生）



2 シティプロモーションの強化～現代版時津街道を軸とした観光プロジェクト～

時津町は長崎市の北部に隣接し、古くは、長崎を北上して時津に至り、時津港から大村湾を船で渡って彼杵港へとたどる“時津街道”がありました。この街道は、大名や幕府の役人に多く利用され、港町や宿場町として栄えてきた歴史があります。現在も、長崎空港までを25分で結ぶ高速船があり、県外から訪れる人たちの玄関口としての役割を担ってきました。

しかしながら、コロナの影響や西九州新幹線の開通により、利用者の減少傾向が続いています。そこで、空港で降りた人たちを高速船で本町に立ち寄ってもらうよう動線を強化するとともに時津港を起点に、徒歩やサイクリングで観光スポットや文化・歴史を肌で感じてもらうための基盤づくりを行います。

【具体的な事業例】

- ・ モニターツアーの実施
- ・ 大村湾一周観光船の可能性調査研究
- ・ 新たな特産品の開発



3 デジタルイラストマップ制作～現代版時津街道を軸とした観光プロジェクト～

町内に点在する地域資源、地元商店、飲食店、ぶどう狩りなどのコト消費などを繋ぎ合わせたルートを実際上を落とし込み、時津町の魅力を視覚的に楽しんでいただくため、デジタルイラストマップの制作を行います。日常の延長線上にあるちょっと上質なモノ、コト、トキを体験できる周遊性・滞在型のぶらり観光を楽しんでいただき、本町の魅力向上、地域消費の拡大を図ります。

【具体的な事業例】

- ・デジタルイラストマップ制作
- ・デジタルイラストマップを活用したプロモーション
- ・デジタルイラストマップを活用したイベント実施



4 生きがいづくり、健康づくりの推進

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続するとともに、生きがいを持って地域でお互いに支え合い、いきいきと暮らすことができるよう、介護予防事業の推進や高齢者福祉事業の充実を図り、高齢者の社会的活動への参加について支援するとともに、支援の必要な高齢者を地域全体で支える活動などの取り組みを積極的に行います。

【具体的な事業例】

- ・地域支えあい活動、高齢者サロン及びシニアクラブへの支援拡大
- ・高齢者交通費助成事業
- ・健康奨励金
- ・長寿祝金支給事業



5 ベネフィット

100万円～の寄附

- ・感謝状贈呈及び町ホームページ、SNS、広報紙へ掲載（贈呈式について）
- ・寄附企業名を表示した銘板（ウォーキングコースに設置するスツール）の設置
- 【現代版時津街道を軸とした観光プロジェクト限定】
- ・町から報道機関へプレスリリース
- ・町ホームページにて寄付企業の情報の紹介
- ・町広報紙にて寄付企業名の紹介

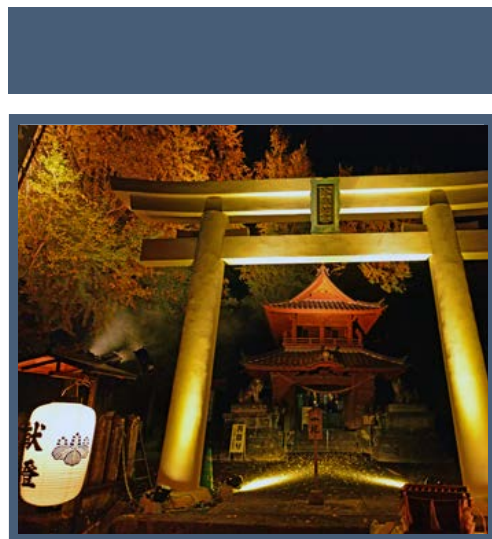
50万円～の寄附

- ・寄附企業名を表示した銘板（ウォーキングコースに設置するスツール）の設置
- 【現代版時津街道を軸とした観光プロジェクト限定】
- ・町から報道機関へプレスリリース
- ・町ホームページにて寄付企業の情報の紹介
- ・町広報紙にて寄付企業名の紹介

10万円～の寄附

- ・町ホームページにて寄付企業の情報の紹介
- ・町広報紙にて寄付企業名の紹介

ましきまち 益城町



ありがとうが溢れる町

熊本県の中央部に位置する益城町は、西に熊本市、東に阿蘇の外輪山を見渡せる緑豊かなベッドタウンです。

熊本市側から町役場周辺にかけて住宅地が広がる一方で、北部には畑、中央部には田園、南部には山があり、この肥沃な大地では、全国的に有名なスイカやヒノヒカリ、果物などの栽培が盛んに行われている都市と自然の調和がとれたまちです。

四季折々の変化も豊かで、春は秋津川の桜、夏は蛍、秋は紅葉と美しい景観があふれています。平成28年熊本地震により大きな被害を受けましたが、全国の皆様からのご支援を受けて、復旧・復興に取り組んでいます。

阿蘇くまもと空港や益城熊本空港ICを有する便利な町、熊本の空と陸の玄関口へお越しになってみませんか。

出所:熊本県 益城町



資料提供

熊本県 益城町

〒861-2295

熊本県上益城郡益城町大字宮園702

TEL : 096-286-3111

01 子ども・子育て推進事業

子育て、健康づくり等各拠点において、役割に応じたサービスが提供される一方、各学校においては大学等との連携により質の高い教育が提供されるとともに、安心して預けられる保育制度や子どもたちが充実した放課後生活を行うことができる環境の整備を進める事業

【具体的な事業】

- ・ こどもの人数を踏まえた新たな小学校・中学校の整備
- ・ 乳幼児の数を踏まえた教育・保育施設の整備促進
- ・ 切れ目のない子育て支援体制の充実
- ・ こどもの安全で充実した放課後生活に向けた総合的な体制の確立
- ・ こどもが過ごしやすい施設・街並みの整備促進
- ・ 大学や海外の学校等との連携した特色ある教育の推進及び教育環境の充実
- ・ 地域と密接につながる教育の推進
- ・ こどもの遊び場の充実
- ・ 町内各施設における「子ども・子育て世代向け取組」の推進 等

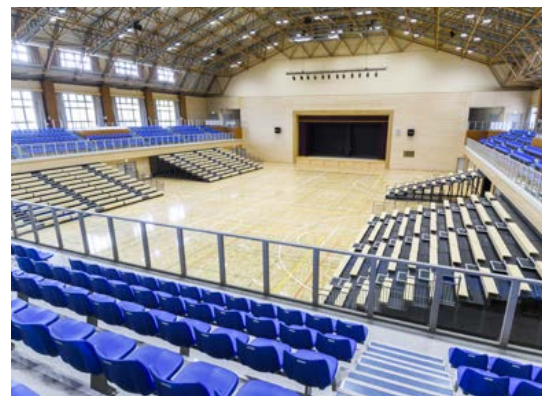


02 健康づくり事業

公園や歩道等の公共スペースも含め、誰もが運動やスポーツを楽しみ、健康的な生活を送ることができる環境を整えるとともに、各施設において再生可能エネルギーや低環境負荷のインフラの導入を進める事業

【具体的な事業】

- ・ 気軽に身体を動かすことができるプログラムの開発と普及
- ・ 「歩きたくなる」移動空間のづくりの推進
- ・ 自然を生かした運動しやすい環境づくりの推進
- ・ 従来の自然環境とも調和したさらなる緑化の推進
- ・ 低環境負荷インフラ導入のより一層の推進
- ・ 「地域の恵みと健康ごはん」の推進 等



03 安全・安心推進事業

多様な人々が日頃の生活の中で防減災等に取り組み、ICTの活用により防減災の情報を受け取ることができるとともに、災害時も機能する公共インフラを整備する事業

【具体的な事業】

- ・ 自主防災組織設立・運営の支援
- ・ 防減災に向けた意識と行動の更なる強化
- ・ ICTを活用した防減災に関する情報提供の仕組みの構築
- ・ 避難地・避難路の普段からの活用の促進
- ・ 災害に強い公共インフラの整備
- ・ 「震災の記憶」の後世への継承 等



第3期益城町まち・ひと・しごと創生総合戦略
出所:熊本県 益城町

04 住環境・公共交通整備事業

ゆとりある土地利用により、子どもにとっても安全・安心で快適な住環境を形成するとともに、商業施設等の立地を進め、周辺市町村や空港等へのアクセスが向上するよう道路や公共交通などを整備する事業

【具体的な事業】

- ・ 暮らしやすい住宅エリアの創出
- ・ 復興推進エリアの市街地化区域編入に向けた検討
- ・ 都市拠点などにおける土地の高度利用の促進
- ・ 都市機能誘導区域における生活利便施設の誘導
- ・ 市街化区域内の空き家・空地利活用の推進
- ・ 道路ネットワークの整備
- ・ 歩行者や自転車などでの移動がしやすいまちづくりの推進
- ・ パーク&ライド等の公共交通利用の促進
- ・ 熊本空港・臨空テクノパーク等への新たな公共交通網整備の推進 等



05 仕事・経済推進事業

町内の農業・商工業者や、新たに進出した企業、町内で起業・創業した者が、社会的・経済的につながりながら、「くらし」と密につながる多様な「しごと」の場を形成する事業

【具体的な事業】

- ・ 産業団地の確実な整備及び町の成長・発展につながる企業の誘致
- ・ 農の活性化に向けた取組みの推進
- ・ 町内事業者のさらなる活性化への支援(商業環境変化への対応支援等)
- ・ 起業・創業相談・支援体制の充実
- ・ 大学等と連携した新規事業創出等の推進 等

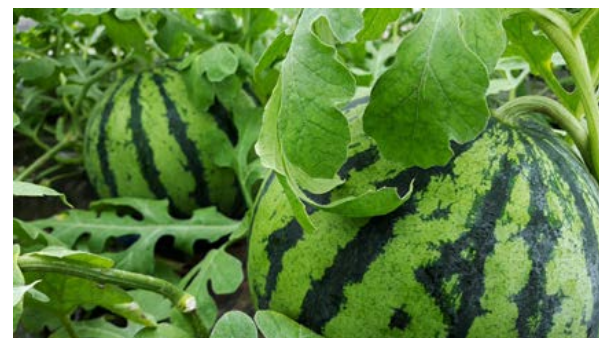


06 タウンプロモーション事業

2040年に向けて誰もが町の自慢と魅力を語る事ができる環境をつくる事業

【具体的な事業】

- ・ 「町民一人ひとりによるプロモーション」意識づくり
- ・ 戦略的なタウンマーケティングの推進
- ・ 町外・県外における移住・定住相談会への参加
- ・ ふるさと納税の推進等
- ・ 開発特産品の販路開拓を通じた町PRの推進 等



第3期益城町まち・ひと・しごと創生総合戦略
出所:熊本県 益城町

やっしろし 八代市



しあわせあふれる ひと・もの 交流拠点都市“やっしろ”

九州のほぼ中心に位置する八代市は、県下第2の人口を有する田園工業都市であり、市内を流れる一級河川「球磨川」の豊富な水を活用して、イ草やトマト、晩白柚、しょうがなど多彩な農作物が生産される県内有数の農業地帯です。

また八代市は、優れた石造技術が受け継がれてきた「石工の郷」でもあります。地域に数多く残る石橋や石造物は、先人たちの高い技術力と誇りを今に伝える貴重な地域資源であり、そのストーリーは日本遺産にも認定されています。

こうした農と技の歴史に加え、港や工業、交通の拠点としての役割も担っており、八代市は、豊かな実りと確かな技術、そして受け継がれてきた文化を未来へつなぐ、魅力あふれるまちです。



出所：熊本県 八代市

資料提供

熊本県 八代市

〒866-8601

熊本県八代市松江城町1-25

TEL : 0965-33-4111

01 市民から見える、市民の声を聞く 信頼されるまちづくりに資する事業

透明性の高い市政運営の推進、市民サービスの向上と行政改革の推進に関する事業

【具体的な事業】

- ・ 透明性の高いデジタルでの情報公開の徹底
- ・ コンプライアンス体制(公益通報制度等)の構築
- ・ DXやAIの活用による生産性向上 等

02 地の利・人の利を活かした まちづくりに資する事業

稼げる農林水産業の推進、農林水産物等の販路開拓・拡大、人流・物流拠点の整備と活性化、観光資源を活用した賑わいの創出、商業振興による賑わいの創出、地域産業への支援と企業・人材の誘致に関する事業

【具体的な事業】

- ・ 農林水産業の経営力向上支援
- ・ 八代港の活用促進
- ・ 企業・人材の誘致 等

03 市民格を高める文化薫る まちづくりに資する事業

文化芸術活動の推進、多様な歴史文化遺産の活用、生涯学習推進体制の整備、スポーツ活動の推進に関する事業

【具体的な事業】

- ・ 地域を育む学びと文化の拠点づくり
- ・ 良好な景観形成
- ・ 多様な学習機会の提供 等

04 災害からの復旧・復興 まちづくりに資する事業

被災地の復旧・復興、生活・社会基盤の強化に関する事業

【具体的な事業】

- ・ 被災地のニーズへの迅速な対応
- ・ ボランティア団体、地域間の連帯強化
- ・ 再度災害への対策の検討 等

05 産み・育て・学べてよかった まちづくりに資する事業

結婚・出産・子育て支援の充実、学校教育の充実、地域と連携した学びの支援、教育基盤の整備に関する事業

【具体的な事業】

- ・ 結婚・妊娠・出産・子育ての包括的な支援体制の充実
- ・ 学びを支える環境づくり
- ・ 学びを支える基盤の構築 等

06 元気な暮らしと持続可能な まちづくりに資する事業

安心できる地域共生社会の推進、地域に即した公共交通体系の整備、関係人口の創出と移住・定住の促進、環境保全と循環型社会の推進に関する事業

【具体的な事業】

- ・ 一人暮らしの高齢者の見守り体制の構築
- ・ 従来型にこだわらない柔軟な公共交通の導入
- ・ 自然環境と生活環境の保全 等

07 危機に即応できる安全なまちづくりに資する事業

市民と一体となった防災体制の構築、防災・減災のための基盤整備、生活インフラの強化に関する事業

【具体的な事業】

- ・ 市民の災害リスクに関する認識共有の促進
- ・ 発災を想定した公共施設の整備、改修(避難所、防災トイレ等)
- ・ 道路環境の整備と維持管理 等

ひじまち 日出町



豊かな自然と共生し未来にわたり 愛着をもって暮らせる日出町

日出(いづ)る町と書いて、「ひじまち」と読む日出町は、別府湾に南向きに面しており、文字どおり陽光あふれる温暖な気候の町です。

大分県の中部、国東半島の南端に位置する日出町(ひじまち)は、サンリオキャラクターパーク「ハーモニーランド」や大分むぎ焼酎「二階堂」が有名ですが、山を背に、海が広がり、「城下かれい」に代表される海の幸やホワイトコーン「白雪姫」に代表される野菜、その他みかん、かぼす、梨、巨峰などたくさんの美味しいものがあり、さらには、湧水も豊富に湧き出している自然と調和したコンパクトシティです。

人口およそ27,700人の小さな町ですが、住んでよし、訪れてよし、未来にわたり持続可能なまちづくりに取り組んでいます。



出所:大分県 日出町

資料提供

大分県 日出町

〒879-1592

大分県速見郡日出町2974番地1

TEL : 0977-73-3116

01 つながる幸せを感じ 住み続けたいくなるまちづくり

住み慣れた地域で誰もが健康でいきいきと暮らすことができる仕組みづくりを行うことで、安心して生涯住み続けたいくなる持続可能なまちを目指します。

そのために、①地域コミュニティの活性化、②産官学など多様な主体との連携によるまちづくり、③健康づくりと生きがいづくり、④地域共生社会の実現、⑤自然環境の保全と脱炭素化の推進、⑥防災・防犯・安全対策の強化に取り組みます。



02 未来に輝く『ひと』を みんなで育むまちづくり

子育て支援の充実と教育環境の整備により出生数の増加を目指します。

そのために、①妊娠前からのきめ細かな子育て支援、②地域や家庭と協働した教育体制の充実に取り組みます。



03 魅力を生み出し 『ひと』がつどうまちづくり

本町への人の流れを生み出すため、本町が有する恵まれた自然や交通の利便さ等の優位性の発信により効果的な移住施策に取り組み、人口の社会増を目指します。

そのために、①移住・定住に向けた効果的な支援、②関係人口・交流人口の拡大、③インフラ整備による快適なまちづくりに取り組みます。



04 夢を叶え魅力ある 『しごと』を創り出すまちづくり

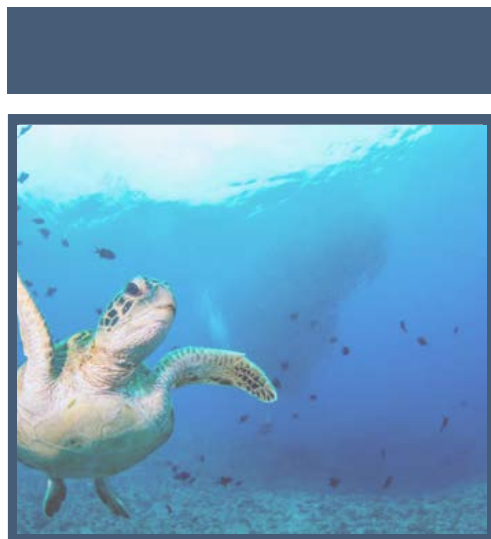
大学進学や就職をきっかけとした東京圏や福岡県への転出が多い若者が、本町に引続き住み続ける、または本町に再び戻りたいと思える魅力ある雇用の場の確保や創業するための施策を推進するとともに、就業人口が大幅に減少している第1次産業への新たな担い手や後継者の確保、また付加価値の高い商品開発や6次産業化による販路拡大により魅力ある農林水産業を目指します。

そのために、①中小企業育成と起業・創業支援、②第1次産業の振興に取り組みます。



日出町デジタル田園都市構想総合戦略
出所：大分県 日出町

わどまりちょう 和泊町



活力と潤いと魅力あふれる花の町

和泊町は、『敬天愛人』の理念を持ち、美しいエラブユリの咲き誇る「笠石海浜公園」や、国頭小学校にそびえる枝張り約22mもの「日本一のガジュマル」など花卉園芸を中心に生産性の高い農業に取り組むとともに、恵まれた地域資源を活用したタラソテラピー施設を整備し、『心と体と癒しの島』づくりにも取り組んでいるまちです。

また和泊町/沖永良部島は、サンゴ礁の広がる美しい海に囲まれており、ウミガメを多く見ることができるビュースポットも有しております。和泊町では、奄美群島専売品の黒糖焼酎をはじめ、周辺の海で獲れた新鮮な魚やエビ、夜光貝などの貝類、農業の島沖永良部ならではの、とりたて野菜や特産品であるジャガイモ、フルーツなどが食べられます。



出所：和泊町HP、観光サイト

資料提供

鹿児島県 和泊町

〒891-9112

鹿児島県大島郡和泊町和泊10

TEL：0997-92-1111

D. 基本目標と推進プロジェクト

- 4つの柱**
- 1** 地域資源をフル活用し、安定した仕事をつくる
- 地域資源高付加価値化事業(水産)
 - 起業・開業等支援事業
 - みへでいろプロジェクト(環境保全型農業推進事業)
 - みへでいろプロジェクト(農林畜産業未来創造プロジェクト事業)
 - 有機栽培推進事業
- 4つの柱**
- 2** 国内外からの交流人口の増加を目指す
- 移住・定住相談窓口支援
 - 観光振興事業
 - ようていあしばープロジェクト事業
 - ようていあしばープロジェクト事業(ソフト)
 - まちゅんどプロジェクト「つながりづくり」
 - まちゅんどプロジェクト「環境づくり」
- 4つの柱**
- 3** 安心・夢・ゆとりのある子育て環境づくりを目指す
- まちゅんどプロジェクト「人づくり」
 - むうーるし、ふでいらさープロジェクト
 - 子ども・子育て支援事業
- 4つの柱**
- 4** 町民みんなが健康で、安心安全、自立した地域づくりを目指す
- みじらしやエアプロジェクト
 - 産して健康づくり事業
 - むうるほうらしゃプロジェクト(自転車まちづくり)
 - あたらむープロジェクト

E. 各プロジェクトの概要

4つの柱

1 地域資源をフル活用し、安定した仕事をつくる

地域資源高付加価値化事業(水産)

実現したい未来	島内産水産物の船上活け締め・殺血手法の統一化による沖永良部島産鮮魚のブランド化及び漁業所得の向上。
実施内容	実施主体、行政が一体となって、鮮度保持技術の普及並びに産地PRを実施。現場では技術指導を通して高鮮度処理や出荷時における衛生管理手法の検討及び実践を行い、課題点等のブラッシュアップに努め、付加価値向上及び市場での信頼獲得を目指す。
数値目標【KPI】	平均漁業所得 1,486千円 → 1,634千円 島内流通割合 30% → 33% (鮮度保持技術の徹底による漁業所得の向上を目指すこととしている。また、鮮度保持により鮮魚の長期活用が可能となる点等のメリットを周知することで、鮮魚店や飲食店を含めた仲買人に対する理解醸成や消費者の需要喚起を図り、島内流通割合の向上も目指していく。)

起業・開業等支援事業

実現したい未来	地域経済活動を活性化させ、地域の魅力を高め、地域住民の生活を豊かにする。
実施内容	商工会への町内の空き店舗・空き家の情報共有や、商工会・関係団体が行う若い世代の起業・開業支援に対して支援を行う。
数値目標【KPI】	商工会と協議し、今後の方向性を決めていくため設定していない。

矢印表示(→)のある場合、現在値 → 目標値(R11)を記載

みへでいろプロジェクト(環境保全型農業推進事業)

実現したい未来	減農薬・減化学肥料農作物栽培による安心安全な食の推進及び地産地消による島内自給率を高め、台風などの災害に強いまちづくり。
実施内容	家庭菜園を普及させることで、野菜を持ち寄り集いの場ができ、楽しみながら地産地消につながる。さらに町民の意識が高まり生産量が増えれば、地元野菜を使ったレストランを併設した直売所を開設する。あわせて、島内自給率が向上することにより災害時でも食料物資難に対応できる強い町づくりを目指す。
数値目標【KPI】	一人当たり地場産品使用量 5,681(g/人) → 8,522(g/人) (学校給食での地場産野菜使用量を少しでも増やしていくことで、自給率の向上を目指す。)

みへでいろプロジェクト (農林畜産業未来創造プロジェクト事業)

実現したい未来	農業を体験することで、進路や職業選択の幅が広がり、今後の農業に関わる人材の創出が期待できる。また、食農教育の一環として「命の大切さ」や「作物を育てることの難しさ」を学び、子どもたちの心豊かな感性を養うことで、和泊町の明るい未来の実現が期待できる。
実施内容	和泊町内の子どもたちが農業を体験することで、農業の魅力を感じてもらい、農業高校や農業大学校等への進学、将来の農家創出及び和泊町農業の魅力発信等が期待される。また、食農教育の一環として、生産から出荷までの過程を体験することで「作物を育てることの難しさ」や「命の大切さ」を学んでもらう。
数値目標【KPI】	農業(高校・大学)校進学人数 1名 → 2名 (農業校への進学による担い手の確保参加対象者の幅を広げることで、農業の魅力発信)

有機栽培推進事業

実現したい未来	減農薬・減化学肥料による有機栽培を推進することで、安心安全な食の提供及び環境に配慮した農業の実現。
実施内容	自給野菜の栽培研修や堆肥助成を通じて、農薬・化学肥料の低減を図ることで、安心安全な作物栽培の普及を目指す。
数値目標【KPI】	堆肥助成した直売所の栽培品目数 50品目 → 60品目 (堆肥を活用した地場産野菜作りの面積拡大を図る。)



4つの柱
2

国内外からの 交流人口の増加を目指す

移住・定住相談窓口支援

実現したい 未来	町内の空き家を利活用することにより住宅不足を解消し、移住定住者の住宅が整備され移住者が増加する。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 移住情報サイト「くらすどまり」の運営管理。 ● 移住促進プロモーション活動。 ● 移住・定住相談対応。 ● 移住・定住者向けの環境整備。
数値目標 【 K P I 】	Uターン者数(年間) 105人 → 150人 Iターン者数(年間) 24人 → 30人 (移住相談員を1名配置し、きめ細やかなサポートを実施する。)

観光振興事業

実現したい 未来	<ul style="list-style-type: none"> ● 観光振興による交流及び関係人口の増。 ● 域外からの消費額増による地域内経済の活性化。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 観光協会の育成支援(事業連携・管理)。 ● 観光・特産品販路拡大事業の実施。 ● 観光業のDXの推進(モニタリングシステムの更新・活用)。 ● 観光誘客イベント(ジョギング大会等)の開催。
数値目標 【 K P I 】	島内入込客数 80,526人 → 90,959人 島内観光客数 24,543人 → 27,288人 (町及びおきのえらぶ島観光協会にて行っている「第2次観光基本計画策定事業」にて今後の具体的な活動計画や目標を設定していく。)

ようていあしぼプロジェクト事業(ハード)

実現したい 未来	新たに建設する総合交流施設において、スポーツ大会や各種イベントの開催に加え、こどもから高齢者まで様々な世代の町民が気軽に訪れ、集い楽しむ場を目指し交流人口の増加を図る。また有事の際には防災機能を備えた避難場所としての活用を見据えた総合交流施設の建設。
実施内容	総合交流施設の建設規模・場所、児童・生徒数減少に伴う学校の統合の協議等財政負担軽減のための有効な補助事業の調査。「和泊町総合交流施設建設を更に推進する会」において、事業手法・トータルコストまで含め協議・検討し建設に向け取り組む。
数値目標 【 K P I 】	交流人口(年間) 20,000人 → 30,000人 (総合交流施設建設後は各種団体等へ施設の積極利用を呼びかけ、各スポーツ活動(スボ少やクラブ活動、社会人)等を重点的に開催し相互交流を図り、併せてスポーツキャンプや合宿等誘致を積極的にを行い交流人口の更なる増加を目指す。)

ようていあしぼプロジェクト事業(ソフト)

実現したい 未来	<ul style="list-style-type: none"> ● スポーツ、レクリエーション、文化・芸術、教養などの生涯学習情報を、町民がいつでも手軽に入手できる環境の整備。 ● 町内のスポーツ情報を広く町民に発信することにより、関心と支援のための気運醸成。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 生涯学習ポータルサイトの構築:総合交流施設での活動団体情報、講座・講演会情報、人材情報などの様々な学習情報を手軽に入手できるホームページの構築。 ● スポーツ情報発信・広報支援:小学生から高齢者までの活動情報(大会結果等含む)を広く町民にポータルサイトにおいて発信する。
数値目標 【 K P I 】	生涯学習ポータルサイト構築 スポーツ情報発信・広報支援 0回 → 12回 (生涯学習ポータルサイト構築により様々な情報発信やイベント等の広報支援を行い、町民が手軽に情報を入手できるよう取り組む。)

まちゆんどプロジェクト「つながりづくり」

実現したい 未来	島を離れた若年層とのコミュニティの構築。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ● (一社)おきのえらぶ島観光協会、(一社)シマスキと連携した交流イベントの開催。 ● 島外居住の20~40代の島出身者及び沖洲会とのオンライン交流。 ● 島外の若者及び沖洲会から移住に関する相談や質問を受けやすい仕組みづくり。 ● 島出身者の子ども(2世等)や島外在住者を対象にしたサマーキャンプの開催。
数値目標 【 K P I 】	Uターン者数(年間) 105人 → 150人 (島外に居住する島出身者や沖洲会の2世・3世、移住希望者と交流イベントを通じて「つながり」づくりを行い、関係人口の創出を目的とする。)

まちゆんどプロジェクト「環境づくり」

実現したい 未来	仕事、働き方のバリエーションが提示でき、住宅の選択肢が豊富にある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 若者の就業・起業支援策の検討。 ● えらぶ島づくり事業協同組合との連携による仕事紹介及び安定した雇用環境の確保。 ● 住宅や土地情報を空き家バンクに登録し、情報発信を行い住環境の整備に努める。 ● 移住者や地域住民とのつながりやコミュニティを形成するための移住者交流会の実施。
数値目標 【 K P I 】	Uターン者数(年間) 105人 → 150人 (町内の空き家調査を実施し、所有者の意向調査(売却・賃貸等)を行い、空き家バンク「くらすどまり」を活用し、柔軟な情報発信を行う。)



4つの柱
3

安心・夢・ゆとりのある 子育て環境づくりを目指す

まちゆんどプロジェクト「人づくり」

実現したい 未来	進学や就職で島を離れた子ども達が、将来、島にUターンし、活躍する人材の創出。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ●島の魅力を学ぶイベントの企画、開催。 ●島の課題解決プログラムの企画、開催。 ●最先端技術を体験するイベントの企画、開催。 ●企業版ふるさと納税等を活用した公営塾の運営。
数値目標 【KPI】	Uターン者数(年間) 105人 → 150人 (和泊町内の地域資源をフル活用し、島の子どもたちに学びの機会を提供することにより、将来の選択肢を広げる取組を積極的に実施する。)

むーるし、ふでいらさープロジェクト

実現したい 未来	子育て応援団体・地域団体との関係を構築し、家族以外の人との関わりにより豊かな子育て環境を整え、社会全体で子どもを産み育て「子育てが楽しい」と感じる町。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て関連イベントの開催。 ●子育てセミナーの開催。
数値目標 【KPI】	子育てが楽しいと感じるか 62.4% → 70% (子育て関連イベントへの参加者の子育て力向上に関心を持つ人として捉えることができるため。)

子ども・子育て支援事業

実現したい 未来	手軽に様々な情報を入手(情報のデジタル化)し、子育てに関する不安を解消し、ゆとりある子育て環境の整った町。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども家庭センターの設立 ●子育て支援アプリの導入
数値目標 【KPI】	子育て支援アプリの導入 100% (子育て支援アプリの導入により取りこぼしなく子育て支援の提供ができる。)



4つの柱
4

町民みんなが健康で安心安全 自立した地域づくりを目指す

みじらしゃエリアプロジェクト

実現したい 未来	すべての町民が互いに助け合い、生きがいを持って暮らせる、あたたかい町。
実施内容	賃貸物件の情報提供や、セーフティネット住宅の登録レポート、家賃債務保証の仕組みの導入など、住宅確保要配慮者に対する居住支援の取組を促進。
数値目標 【KPI】	居住支援協議会にて今後の具体的な活動計画や目標を設定していくため未設定とした。

癒して健康づくり事業

実現したい 未来	タラソオキのえらぶ施設・設備の適切な改修等を行い、利用したすべての人が、心身ともにリラックスして健康となる「癒しと健康の施設」を目指す。
実施内容	老朽化した施設・設備の補修・充実等を図るとともにサービススタッフの接客向上のための研修や運動メニューを創意工夫する人材育成にも力をいれ、利用者が楽しく通える環境作りや満足度向上・心身の健康増進を推進する。
数値目標 【KPI】	体重減少者割合 50% → 65% 満足度 80% (補修診断を実施し計画的に補修を行うことにより、臨時休館を減らしたり、利用者が楽しく通える環境をつくり、満足度の向上につなげる。)

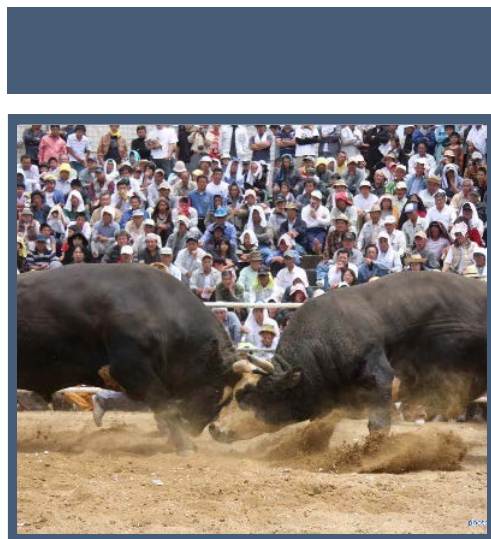
むうるほうらしゃプロジェクト(自転車まちづくり)

実現したい 未来	町民が日常的に自転車を利用することで健康増進を図り、医療費の削減につなげる。自転車関連のイベントや事業が増え経済・産業の活性化に繋がる。自動車利用が減ることで環境負荷の低減につなげる。
実施内容	自転車レーンの設置等、自転車を利用しやすい交通環境づくりを行い自転車の活用を推進することで、町民の健康増進を図るとともに、車から自転車への移動手段の移行による環境負荷の低減を図る。また観光客の移動手段の選択肢を増やし、観光で町を訪れる人々も、この町に住む町民も、今まで見過ごしていた町の景色や自然に目を向け、ゆとりある町を移動することで、心豊かな空間と時間を創出します。そして新たなサービスの創出や暮らしを楽しく豊かにするための施策を実施します。
数値目標 【KPI】	自転車利用によるCo2排出削減量 163kg (業務時間における出勤回数を増やすことでCo2削減効果を高めることとなるため。)

あたらむープロジェクト

実現したい 未来	<ul style="list-style-type: none"> ●町民の意識転換が図られ、ごみの排出抑制、適正分別・適正処理が行われることによる再資源化の促進、循環型社会の構築。 ●ごみの減量化に伴うごみ処理施設の長寿命化及び二酸化炭素排出量の削減。
実施内容	●ごみの排出抑制、適正処理等に関する周知、啓発、広報。
数値目標 【KPI】	ごみ排出量 1,990t → 1,793t (町民一人ひとりの意識改革と同時に、引き続きごみの減量化・分別等の再資源化を図っていく。西町・衛生管理組合とも連携をとり、周知・啓発運動・広報等にも引き続き取り組んでいく。)

いせんちょう 伊仙町



健康と長寿と子宝の島 ～徳之島・伊仙町

伊仙町は、徳之島の南西部にあるまちです。島内には、数多くの鍾乳洞が存在し、琉球石灰岩の断崖の「犬田布岬」浅井岩場とサンゴの砂浜のある「喜念浜」、まち北部の犬田布岳の山林は奄美群島国立公園の一部に指定されるなふど自然にあふれたまちです。

また、美しい海に囲まれていることから「瀬田海浜公園」や「喜念浜海岸」、「小原海岸展望台」といった多くのレジャー観光施設もあり、伊仙町の海では12月頃にはクジラを観ることもできます。

また、伊仙町では昔から闘牛の習慣があり、現在でも多くの観光闘牛場や闘牛の飼育を行っている家が数多く存在します。また、世界最高礼者泉重千代翁の出身地でもあり、その像は長寿を願って多くの観光客が訪れます。

出所：伊仙町HP、観光サイト



資料提供

鹿児島県 伊仙町

〒891-8293

鹿児島県大島郡伊仙町大字伊仙1842

TEL : 0997-86-3111

FAX : 0997-86-2301

01 地域の人的関係資源を基盤にした 集落・小学校単位のまちをつくる事業

- ・ 小規模校を残す集落単位のまちづくり
- ・ 全世代・全員活躍型「生涯活躍のまちづくり」の推進(伊仙町版「新」CCRC)
- ・ SDGs を見据えた持続可能なまちづくり
- ・ 新庁舎建設と役場力の向上・公共施設の有効活用
- ・ 地域と地域の連携



02 子宝日本一の伊仙町で地域に支えられた 結婚・出産・子育て・教育を実現する事業

- ・ 安心できる結婚・出産の環境整備
- ・ 子育て環境の充実
- ・ 子育てと仕事の両立支援
- ・ 学校教育・地域教育の充実
- ・ 伊仙町らしいきめ細かい地域アプローチ



03 多様な形で関わる「関係人口」を 地域の方へ事業

- ・ 伊仙町への多世代 UI ターンの推進
- ・ 技能のある関係人口の受け入れと社会事業化
- ・ 学び、人間再生の場としての関係人口創出
- ・ 「子宝のまち」の魅力情報発信



04 稼ぐ地域を作り、安心して徳之島へ 戻れる雇用を創出する事業

- ・ 伊仙町農業振興計画の推進
- ・ 6次産業化と販路拡大
- ・ 人材育成・人材活躍支援
- ・ 企業誘致・創業支援
- ・ 民間との連携強化



05 新しい時代の流れを取り込み離島の強みをさらに伸ばす事業

- ・ 伊仙町における Society5.0 の推進
- ・ 地方創生・SDGs など持続可能で自立的なまちづくり



かごしまし 鹿児島市



つながる人・まち 彩あふれる 躍動都市・かごしま

鹿児島市は、九州の南端、鹿児島県本土のほぼ中央部にあり、北は始良市、西は日置市、南は指宿市などと接しています。島津氏の城下町として発展し、個性にあふれた歴史と文化が築かれています。

市街地の眼前に広がる雄大な桜島と波静かな錦江湾をはじめ、多彩な自然資源に恵まれるとともに、業務・商業機能などの都市機能が集積した魅力ある都市空間が形成されています。

また、新幹線の南の発着点である鹿児島中央駅をはじめ、高速交通網、鹿児島港やマリポートかごしま、本市と短時間で結ばれ国際線を有する鹿児島空港など、国内外とのダイナミックな交流を支える基盤を備えています。



出所：鹿児島市HP

資料提供

鹿児島県 鹿児島市

〒892-8677

鹿児島県鹿児島市山下町11番
1号

TEL：099-224-1111

鹿児島市の地方創生に向けた4つの基本目標

- ・ICT等を活用した地域産業の生産性向上 (スマート農業の推進等)
- ・事業承継を支援する体制の充実
- ・新事業・新産業創出の支援
- ・新規創業者等の育成支援
- ・若い世代をはじめとする雇用機会の拡大 など



稼げるしごとで活力を
「**つくる**」

- ・若い世代の経済的安定
- ・結婚の希望の実現
- ・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
- ・子育て支援の充実
- ・ワーク・ライフ・バランスの推進
- ・女性活躍の推進 など



結婚・出産・子育ての希望を
「**かなえる**」

ひとが集うまちの魅力を
「**みかく**」



- ・鹿児島ユナイテッドFCトレーニング施設整備支援
- ・鹿児島レブナイズブースター拡大支援
- ・“世界に選ばれるまち KAGOSHIMA” づくりの推進
- ・自然、歴史・文化、食などの魅力活用
- ・花や緑、公園緑地の充実
- ・観光客受入体制の充実 など

ひと・まちを多彩に
「**つなぐ**」



〔かごしま創志塾 (グローバル人材の育成)〕

- ・互いに支え合う温もりのある地域社会の形成 (合併5地域の魅力づくり・活力向上の推進)
- ・国内外の都市との連携・交流の推進
- ・移住の促進
- ・ふるさと教育の推進と大学との連携強化
- ・関係人口の創出・拡大 など



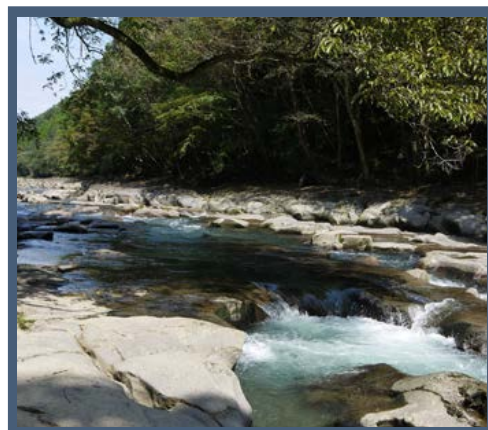
出所:鹿児島県 鹿児島市

し ぶ し し 志 布 志 市



志あふれるまち

志布志市は、鹿児島県東部、志布志湾の湾奥ほぼ中央に位置しています。東西約23km、南北に約18kmの扇形の区域で、総面積290.21平方キロメートルとなっており、隣接する大崎町に1.02平方キロメートルの飛地を有しています。北部から東部にかけて丘陵山間地帯で、市域面積の6割を占める森林地が広がる傾斜の多い地形となっています。中央部から西部にかけてはシラス台地が広がり、志布志湾に向けて穏やかな勾配となっています。



海岸部一帯は、日南海岸国定公園に指定されており、亜熱帯性の植物が繁茂し、沖合いの枇榔島亜熱帯性植物群落は国の特別天然記念物に指定されています。また、中央部には物流拠点港湾かつ九州唯一の国際バルク戦略港湾である志布志港があり、南九州地域の国内・国際物流拠点となっています。近年、志布志港の背後には、東九州自動車道や都城志布志道路の整備が進み、南九州各都市からの交通アクセスが向上し、今後、さらなる発展が期待されます。



出所：志布志市HP

資料提供
鹿児島県 志布志市

〒899-7192
鹿児島県志布志市志布志町
志布志二丁目1番1号

TEL : 099-472-1111

企業の皆様へお願いしたい、「志布志市」の寄附対象事業を紹介します

第2次志布志市まち・ひと・しごと創生総合戦略（改訂版）で定める4つの基本目標と、取組の一部をご紹介します。



基本目標1

稼ぐ志布志をつくとともに、安心して働けるようにする

- 農林水産業の成長産業化
- 新規就農支援
- 志布志港の輸出拡大
- 企業誘致
- 国内貨物の志布志港利用促進
- 地元活躍人材育成



農林水産物・食品などの輸出支援



就職合同説明会開催などを通じた各種雇用支援



南九州の物流拠点「志布志港」の整備促進



市農業公社などでの新規就農支援

基本目標2

ひとや企業とのつながりを築く

- 都市住民向けPR
- 移住定住の拡充
- まち思い人材育成
- 関係人口創出・拡大
- 官民連携推進



志布志市移住・交流支援センター Esplanade(エスプラネード)中心とした各種支援



ふるさと納税を通じた特産品振興



移住イベントへの出展



官民連携の取組推進

基本目標3

結婚・出産・子育て・教育の希望をかなえる



結婚新生活等の若年層支援



デジタル教科書の導入



市子育て支援センターでの各種支援



土曜教室(志学教室)の開催

- 結婚支援
- 妊娠・出産期の各種サポート
- 子育て支援
- 仕事と子育ての両立支援
- ころざしアップ教育推進

基本目標4

魅力的で、安心して暮らせるまちをつくる



乗合送迎サービス「チョイソコしぶし」などの地域公共交通の確保



サッカーフェスティバル開催やスポーツ合宿の推進



志布志湾を一望!ダグリ岬公園をはじめとした観光地整備



歴史のあるまちづくりへ向けた取組(志布志麓)

- 快適な生活支援
- 商工業のにぎわい創出
- 公共施設の最適化
- 広域連携の推進
- 観光のパワーアップ
- 安心な暮らしの推進
- 環境にやさしいまちの推進
- 地域防災力強化

い ち き く し き の し い ち き 串 木 野 市



ひとが輝き 文化の薫る 世界に拓かれたまち

本市は、日本三大砂丘の一つである吹上浜の北端に位置し、東シナ海と山々に囲まれた地形がもたらす清らかな地下水や温泉、温暖な気候など豊かな自然に恵まれ、金鉱業と遠洋まぐろ漁業のまちとして栄えてきた歴史を有しており、まぐろや焼酎等の特産品が豊富な「食のまち」です。

現在は、これまで築いてきた歴史や文化、地域資源を次の世代へと確実に引き継いで行くために、次代を担う子どもや若者の成長を支える環境づくりに力を注いでいます。

保育料、給食費、医療費の3つの無償化など多様な子育て支援策に加え、若者・女性が自己実現のために挑戦できる環境整備に取り組んでいます。こうした取り組みを通じて、若者や女性から選ばれる魅力あるまちづくり、そして、すべての世代が安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

出所：鹿児島県 いちき串木野市



資料提供

鹿児島県 いちき串木野市

〒896-8601

鹿児島県いちき串木野市昭和
通133番地1

TEL : 0996-32-3111

01 住み続けられるまちづくり事業

- (1) 食を核とした産業基盤の強化(食のまちづくり)
- (2) 人材還流や雇用マッチングによる地元就業の推進
- (3) 再生可能エネルギー導入促進による地域振興(環境維新のまちづくり)

【具体的な事業】

- ・ 国内外販路開拓支援事業
- ・ 人材還流・移住促進推進事業
- ・ ICTを活用した働き方創出事業
- ・ ゼロカーボンシティ推進事業



02 子どもの未来を育むまちづくり事業

- (1) 利用者目線で行う子育て支援
- (2) 子どものやる気と才能を引き出すまちづくり

【具体的な事業】

- ・ 長崎鼻公園リノベーション事業
- ・ 出会いサポート事業
- ・ 子育て安心サポート事業
- ・ SATSUMA-STUDENT育成事業



03 自慢できるまちづくり事業

- (1) まちの魅力を高めるシティプロモーションの展開
- (2) 多様な人材が活躍できる場の形成

【具体的な事業】

- ・ 食のまち磨き上げ事業
- ・ 食のまちツーリズム事業
- ・ わがまち自慢推進事業
- ・ 多文化共生推進事業
- ・ 関係人口創出・拡大事業



第2期いちき串木野市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所:鹿児島県 いちき串木野市

チャレンジなまち推進事業

【総事業費：30,000,000円】

若者が 挑戦できるまちへ！



20代、30代の若者の流出に歯止めをかけるため、若い世代が、学びや多様な主体との交流を通じて、多様な働き方や自己実現のために新しいプロジェクトなどにチャレンジできる場を提供するなど、若者の挑戦を支援します。

座学やフィールドワークなどを通じて地域課題等の解決に取り組むローカルイノベーターの育成と、若者が集まり、交流などを行うコミュニティの形成により、若者が成長を実感し、仲間とともに多様なキャリア形成にチャレンジできる魅力あるまちづくりに取り組みます。

長崎鼻公園リノベーション事業

【総事業費：699,589,000円】

幅広い世代の 憩いの場に！



長崎鼻公園は、吹上浜金峰山県立自然公園の一部で、東シナ海に突き出た松の緑と海の青が美しい景観を有し、昭和39年の開設以降、多くの人々に親しまれてきました。しかし、近年では遊具施設等の老朽化等により、憩いや交流の場としての魅力が低下し、利用者が減少しています。

そのため、天候に左右されず子どもたちが遊べる屋内遊戯施設やカフェを備えたにぎわい施設や、インクルーシブ遊具の導入、多目的広場の整備など幅広い世代が集い、交流し、誰もが快適に過ごせる空間へと整備します。

上記以外の事業については、いちき串木野市公式ホームページに掲載しています。



や え せ ち ょ う 八 重 瀬 町



大地の活力とうまんちゅの魂が創り出す 自然共生の清らまち

八重瀬町は都市化の傾向にある一方、都市近郊型の農業振興地域として農業が盛んに営まれており、緑豊かな田園の風景や朝日、夕日、青い海などの自然が人びとの心を癒してくれる町です。

産業としては、肥沃な土壌を活かした農業が盛んで「さとうきび、ピーマン、レタス、ゴーヤー、オクラ、紅いも、洋ラン、小菊、マンゴー、ドラゴンフルーツ」など彩り鮮やかな作物が数多く生産されており、養豚・酪農も盛んに行われています。太平洋という豊かな漁場を有していることもあり、海の幸も豊富です。近年は、地ビール、泡盛、黒糖、染物、加工食品、資源リサイクル品の生産など商工業も活気付いています。

町内には現存する最古のシーサーといわれる富盛のシーサーがあり、沖縄県指定有形文化財に指定されています。

出所：和泊町HP、観光サイト



資料提供

沖縄県 八重瀬町

〒901-0492

沖縄県島尻郡八重瀬町字東風平1188番地

TEL：098-998-4745

01 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望を叶え、いきいきと活躍できるまちづくり事業

1. 子育て支援員等を配置し、子育てにかかわる課題など総合的に支援する。
2. 情報通信技術を活用し、各学校のニーズに合わせた遠隔授業を推進等



02 新しいひとの流れをつくり、都市と集落の共存するまちづくり事業

1. 良好な住環境を形成し、町内外の宅地需要を取り組む。
2. 南部広域で連携した観光振興の推進等



03 八重瀬町を舞台にチャレンジするひとや企業を応援し、新たな雇用創出事業

1. 農業の生産基盤整備等により生産性を高め、農家の所得を向上
2. 現状の商工業の強化と、新たな産業の創出等



04 ひとと自然が共生し、調和のとれた安全・安心なまちづくり事業

1. 様々なひとが安全・安心・快適な暮らしを享受可能なまち
2. 増大する自動車交通に依存しすぎない新交通システムの導入に向けた交通環境の創造・検討等



な は し 那 覇 市

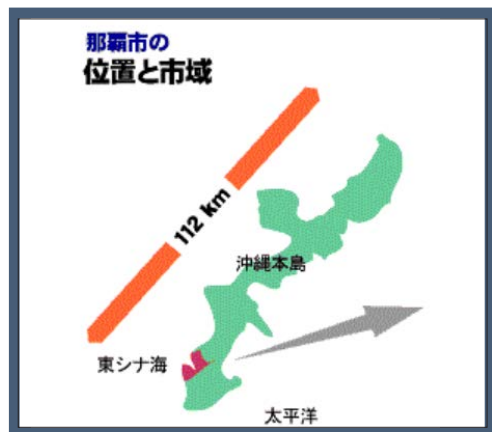


夢をかたちに、笑顔を暮らしに、元気をまちに。
なはが好き！みんなで創ろう
子どもの笑顔が輝くまち

那覇市は、観光が盛んな長い歴史や諸外国との交流の中で、人々の生活に根付いて育まれた独特な文化を持つまちです。

観光のメインスポットとして首里城公園があり、首里城は琉球王国の時代に造られたこともあり、中国と日本の築城文化が融合した独自の建築様式や石組み技術が用いられており、文化的・歴史的評価が高く人気なスポットとなっております。

また、那覇市には琉球料理といった沖縄独自の調理法、材料を用いた歴史的に受け継がれてきた料理があります。名産品としては、伝統工芸の壺屋焼や泡盛があります。



出所：那覇市HP、観光サイト

資料提供

沖縄市 那覇市

〒900-8585

沖縄県那覇市泉崎1丁目1番
1号

TEL：098-867-0111

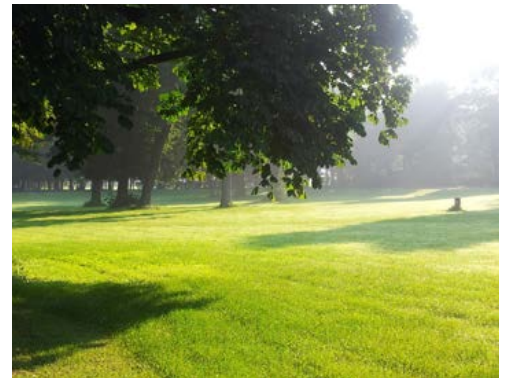
01 子育てが楽しくなるまち「なは」事業

1. 保育サービスの需要に対応した供給確保
2. 就学前児の教育・保育の質の確保
3. 多様な保育サービスの充実
4. 妊娠・出産等に対する支援
5. 働き方を見直し社会全体で支える子育て環境の整備
6. NPO や地域の子育て人材等との連携による子育て支援策の推進
7. 子育てに希望がもてる情報の発信
8. 中心市街地への子育て世帯の誘導
9. 子どもの貧困対策の推進



02 希望と活力あふれ暮らし働けるまち「なは」事業

1. 那覇市の特色に応じた成長産業分野のさらなる成長促進
2. 創業支援、企業誘致等による新たな雇用の創出
3. 地元企業の競争力の維持・向上
4. 教育プログラムを通じた“グローバル”な人材育成の推進
5. 幅広い世代のキャリア形成や就労支援の推進
6. ITCを活用した質の高い教育の提供
7. 生活者となる外国人の支援
8. 誰もが移動しやすいまちをつくる
9. 家族の介護を抱えている方々が安心して暮らせるまちをつくる
10. 高齢者が安心して暮らせるまちをつくる
11. まちの魅力をPRする
12. まちの魅力を磨く



03 みんなが健康で協働するまち「なは」事業

1. 生涯を通じた健康づくりの推進
2. 健康づくりを支える地域環境の整備促進
3. 市有財産等を有効活用した多世代交流の推進
4. シニアを含めた地域を支える人材の情報を集積し、次世代へ知恵をつなぐまちづくりの推進



那覇市まち・ひと・しごと創生総合戦略
出所:那覇市HP

よなばるちょう 与那原町



「みんなで創ろう 活気あふれる
美らまち与那原」
～平和と文化・伝統を未来へ綱げて～

与那原町は海と緑にあふれ、自然豊かでありながら、マリーナや公園、商業施設などが集まるコンパクトタウンであり、「与那原大綱曳」をはじめとした伝統文化も多く引き継がれているまちです。

「与那原大綱曳」は与那原で最大級の神事であり、440年あまりの歴史と伝統を誇り、東西あわせて90メートル、重さ5トンの大綱を「つくる」、「かつぐ」、「ひく」が体験できるお祭りです。また、大綱の担ぎ手は訪問客・観光客誰でもが参加ができるため、多くの方が観光に訪れます。

また、港町として栄えていたことから多くの観光スポットを有し、特産品やグルメを堪能できるまちでもあります。



出所：与那原町HP、観光サイト

資料提供

沖縄県 与那原町

〒901-1392

沖縄県島尻郡与那原町字上与那原16番地

TEL：098-945-2201

FAX：098-946-6074

1 安心して働けるまち

稼ぐ地域をつくり安心して働けるようにするとともに、新しいひとの流れをつくる



地域の魅力を活かした観光振興、特産物を活かした商品開発・ブランド化や消費拡大に取組み、雇用創出、地元産業の育成を図ります。

事業例：与那原町魅力発信事業、水産業強化支援事業 など



2 子育てにやさしいまち 結婚・出産・子育ての希望をかなえる



取組み例



妊娠から出産・子育てまでの一貫した支援やサポート体制の充実、教育の充実ときめ細かな支援に取組みます。

事業例：子ども医療費助成、子どもの居場所づくり事業 など



3 安心して暮らせるまち 人が集う、安心して暮らすことができる魅力的なまちをつくる



取組み例



安全・快適な交通環境の整備、防犯・防災強化の取組などを行いつつ、環境に配慮したエコなまちづくりに取組みます。

事業例：交通安全施設整備事業、災害対策備蓄整備事業、公用車のEV化 など



笑顔あふれるやさしいまち 子育てにやさしいまちづくり

本町では、安心して子育てができるまちづくりを目指しており、**すべての子どもに寄り添った**きめ細やかなサービスを提供します。

寄附金の使途(取組例)

町の取り組んでいる事業の一例をご紹介します。

与那原町創生総合戦略 基本目標2
「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

●子ども医療費助成の拡充継続

子育て世帯の経済負担の軽減を図るため、子どもの入院・通院にかかる医療費の自己負担分を助成する

事業。高校生世代までの入院費助成を拡充して実施中。

●認可外保育園助成事業

認可外保育園の利用者に対して、保育料の一部を助成する事業。

●障がい児の受け入れ支援事業

障がいのある子どもの受け入れのため、保育士・職員を加配(かはい)した保育園に対して、補助金を交付する事業。



求めている企業様 町では、これらの取り組みを継続していくために、次のような企業様を求めています。

- ・未来を担う子どもたちの成長を応援したい!
- ・子育てにやさしいまちづくりを応援したい!

平和の心でつながる教育文化のまち 学校教育の充実

本町では、子どもたちが「確かな学力」を身に付けられるように、教育環境の充実を目指しています。

寄附金の使途(取組例)

町の取り組んでいる事業の一例をご紹介します。



●A L T (外国人英語指導助手)の配置
小・中学校へのA L T配置による英語教育の充実を図る事業。

●海外短期留学派遣

国際性豊かな人材育成を目的として子供たちの海外短期留学派遣に対して、旅費の一部を助成する事業。

●電子黒板の整備

小・中学校へ電子黒板を整備することで学校I C Tの充実を図る事業。

●各種検定補助金

中学生を対象に各種検定(英検、数検、漢検)の検定料の一部を助成する事業。

●学習支援員・特別支援教育支援員の配置
学習に遅れのある児童・生徒や特別な支援を必要とする児童・生徒に対して学力、学校生活の支援を目的として各種支援員を配置する事業。

与那原町創生総合戦略 基本目標2
「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」



求めている企業様 町では、これらの取り組みを継続していくために、次のような企業様を求めています。

- ・未来を担う子どもたちのため、教育環境の充実を応援したい!

安心・安全なエコタウン

本町では、町民が「安心」して暮らせるよう「安全」で「エコ」なまちづくりを目指しています。自主防災組織の育成や強化、町内へのLED防犯灯の整備、ごみの減量化などに取り組んでいます。

寄附金の使途(取組例)

町の取り組んでいる事業の一例をご紹介します。

●LED防犯灯の整備

町内各地へLED防犯灯を設置し、夜間における歩行者の安全確保や犯罪防止を図る。

●防犯灯電気料金の補助

各行政区に対して、防犯灯の電気料金の一部を助成し、負担軽減を図る事業。

●自主防災組織への補助金

自主防災組織の育成推進のため、各行政区に対して活動費の一部を補助する事業。

現在、全13行政区が組織を立ち上げ、活動中。

●太陽光発電システム設置補助

脱炭素社会を目指した取り組みとして、太陽光発電システムの設置料の一部を助成する事業。

●生ごみ処理機等購入補助

ごみ減量と資源化を推進するため、生ごみ処理機等の購入費の一部を助成する事業。

●クリーンエネルギー自動車の導入

公用車の更新の際に、走行時の排出ガスが少ない、または全く出ない環境にやさしいクリーンエネルギー自動車を導入する。

与那原町創生総合戦略 基本目標3
「人が集う、安心して暮らすことができる魅力的なまちをつくる」



求めている企業様

町では、これらの取り組みを継続していくために、次のような企業様を求めています。

- ・脱炭素に向けた取り組みを応援したい!
- ・安心・安全なまちづくりを応援したい!

おきなわし 沖縄市



国際文化観光都市

沖縄市は戦後、米軍基地の門前町として興隆した中心都市であり、民謡やオキナワンロック、エイサーなどの多くの芸能が生まれ、世界40数カ国の人々が暮らす国際色豊かな活気にあふれるまちです。

3日間で延べ30万人の観客動員数を誇る沖縄県内最大のエイサーまつり「沖縄全島エイサーまつり」や沖縄の伝統文化とアメリカやアジアの文化が交じり合った、国際的で独特な風土を活かした「国際カーニバル」など大きなイベントが多く開催されております。

また、夏にはピースフルラブ・ロックフェスティバルといった音楽フェスが有名です。

名物においても沖縄県の「チャンプルー文化」を有しており、しかしながら国際色の豊かさを活かした多国籍なまぜこぜの「沖縄市風」といった郷土料理が味わえます。



出所：沖縄市HP、観光サイト

資料提供

沖縄県 沖縄市

〒904-8501

沖縄県沖縄市仲宗根町26番1号

TEL : 098-939-1212

【基本目標 1】

稼ぐ力を高めるとともに、
新しいひとの流れをつくる



【主な取組】

- ・地域を支える産業の競争力強化
- ・創業支援と人材の育成・定着
- ・多様な産業と連携する持続可能な農水産業の振興
- ・つながりを活かした交流の促進
- ・観光による交流の促進 等



【基本目標 2】

結婚・出産・子育ての希望をかなえる



【主な取組】

- ・若い世代と子育て世代の就労支援
- ・質の高い保育を提供する
- ・地域におけるこどもの居場所づくりを推進する
- ・子どもたち一人ひとりの可能性を伸ばす
- ・親子の健康を守りこどもの発達を促進する
- ・子どもを大切に育てるための環境をつくる 等



【基本目標 3】

安心して暮らすことができる
魅力的な地域をつくる



【主な取組】

- ・地域の特性を活かした快適な都市を形成する
- ・市街地の機能向上を図る
- ・安全で快適な交通環境を整備する
- ・住生活の安定の確保に取り組む
- ・魅力あるレクリエーションや憩いの場等と創出する
- ・健全で安定的な上下水道の事業を推進する
- ・文化によるまちづくりを推進する
- ・いつでもどこでもだれでも学びスポーツができる環境をつくる
- ・認め合い支えあう地域づくりを推進する
- ・人権を尊重する地域社会づくりを推進する
- ・地域共生社会を推進する
- ・高齢者が躍動する社会づくりを推進する
- ・障がいの有無にかかわらず自らの能力を最大限に発揮できるまちをつくる
- ・自立に向けた安定的な暮らしと社会参加を促進する
- ・ライフステージに応じた健康づくりを推進する
- ・強さとしなやかなさを備えたまちを築く
- ・消防、救急、救助体制を強化する
- ・防犯対策を推進し安全、安心なまちを築く
- ・地域とともに交通安全対策をすすめる 等



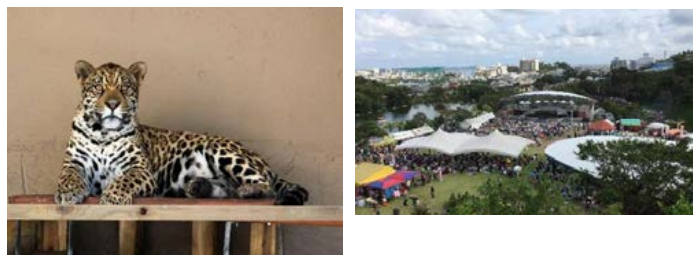
☆沖縄アリーナ推進事業☆



沖縄アリーナは、「未来を創り、地域を活性化するアリーナ」をコンセプトに、バスケットボールを中心とした、スポーツ興行を開催する「観せる施設」に加え、コンサートやコンベンション等を開催する「使いやすい施設」、そして、夢と感動を与える「1万人規模の施設」として、沖縄市活性化の起爆剤とすべく、R3年3月28日に供用開始しました。

沖縄アリーナに全国的なイベントを誘致し、県内外から人々が集う観光誘客施設とするため、駐車場等を含めた周辺環境の整備をすすめています。

☆沖縄こどもの国整備事業☆



沖縄こどもの国は、県内唯一の本格的な動物園として、市民をはじめ多くの県民に親しまれている施設です。

日本一ユニークな動物園をめざし、動物舎のリニューアルや新たな動物導入をおこなうとともに、誘客イベント等のソフト事業を展開しています。

☆(仮称)沖縄サーキット整備事業☆



沖縄市では、モータースポーツの振興による滞在型観光の推進及び雇用の創出等を目指し、本格サーキットとなる「(仮称)沖縄サーキット」の実現に取り組んでいます。

令和3年4月に、短期ビジョンであるモータースポーツ競技等で多目的に活用できる広場として「モータースポーツマルチフィールド沖縄」の供用を開始しました。モータースポーツマルチフィールド沖縄の管理運営をはじめ、モータースポーツの普及促進など、(仮称)沖縄サーキットの実現に向けた様々な事業を展開します。

うるま市



人と歴史が奏でる自然豊かな やすらぎと健康のまち

うるま市は、沖縄本島中部の東海岸に位置し、沖縄の古くからの文化や芸能が多く残る地域です。世界遺産の勝連城跡をはじめ、歴史的な遺産も点在し、エイサーや闘牛などの伝統文化も豊富で、手つかずの自然や原風景が残る観光スポットとして広く愛されています。

さんごの島」という意味を持つ沖縄の言葉「うるま」から名付けられたうるま市。景観の見事な沖縄の島々を示す言葉でもあることから、その名のとおり、コバルトブルーの海に囲まれた島々と美しい橋「あやはし」で結ばれる、『海』・『橋』・『空』が調和した風光明媚なまちとして知られています。

また、うるま市には「神の住む島」浜比嘉島、「かつての交易の地」平安座島、「透き通ったビーチが点在する島」伊計島、「風光明媚な高台の島」宮城島、「キャロット愛ランド」津堅島とそれぞれ特徴的な様々な島がありそれらを繋ぐ海中道路を利用した観光事業が発達しています。

出所：うるま市HP、観光サイト



資料提供

沖縄県 うるま市

〒904-2292

沖縄県うるま市みどり町一丁目1番1号

TEL : 098-923-7612



うるま市が実施する地方創生プロジェクトについて

ア 魅力ある安定した雇用の場を創出する事業

- (1) 商工業の活性化支援
- (2) 農水産業の活性化と高度化
- (3) 観光関連産業の活性化



イ 本市への新しいひとの流れをつくる事業

- (1) 移住・定住の促進
- (2) 企業の地方拠点化と就労拡大

ウ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

- (1) 結婚支援
- (2) 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援
- (3) 教育環境の充実

エ 快適で安心して暮らせるまちをつくる事業

- (1) 利便性と快適性向上の生活基盤の整備
- (2) 生活サービス機能の充実
- (3) 安全・安心なまちづくり



いへやそん 伊平屋村



「てるしの」の島 うるおいと活気あふれるたのしい村

伊平屋村は手つかずの自然と歴史浪漫、伝説の残る島にあるまちです。

その為、自然を体感するマリンスポーツ、自然散策。さらに、史跡や伝説を訪ねることができます。

その伊平屋村の中でも、沖縄屈指のターコイズブルーの海を見ることができる「野甫港」や天の岩戸伝説の最南端の地ともいわれている沖縄県の天然記念物の「クマヤ洞窟」、国指定天然記念物に指定されている一本の末から枝が広がった松の「念頭平松」が有名です。

また伊平屋島はエイサーやマラソン、広大な美しい海を用いた伝統行事や祭りが一年中あふれていることから「民俗学の宝庫」といわれています。

出所：伊平屋村HP、観光サイト



資料提供

沖縄県 伊平屋村

〒905-0793

沖縄県伊平屋村字我喜屋251

TEL : 0980-46-2001

FAX : 0980-46-2956

01 島の未来は教育がつくる

【具体的な事業】

1. 島発ち教育推進事業
2. 国際理解、郷土教育推進事業
3. 幼児教育・学校教育推進事業



02 女性と子どもが大切にされ、すべての住民が安心して暮らす島事業

【具体的な事業】

1. ジェンダー平等社会実現事業
2. 次世代・女性活躍支援室設置事業
3. 離島保育士確保対策事業



03 里山・里海を活用した産業が息づく島事業

【具体的な事業】

1. 伊平屋村産業経済活性化協議会設置事業
2. 各種協同組合等制度導入事業
3. インキュベーション施設機能強化事業



04 安全安心・快適な暮らしを支えるしまづくり事業

【具体的な事業】

1. 海上交通整備事業
2. 港湾施設整備事業
3. 島内交通整備事業



05 豊かな自然と歩み続ける島事業

【具体的な事業】

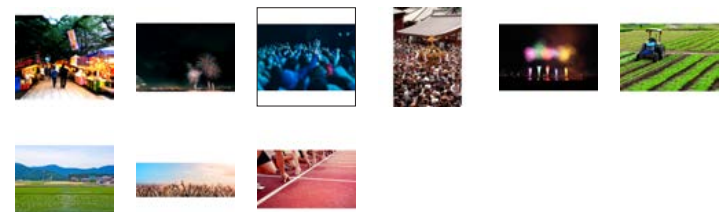
1. 環境教育推進事業
2. 海洋環境保全事業
3. 里山・里海の生態系保全活動推進事業



06 共創・協働によるむらづくり事業

【具体的な事業】

1. 共創・協働によるむらづくり推進事業
2. 移住定住促進事業
3. 地域おこし協力隊配置事業



とみぐすくし 豊見城市



ひと・そら・みどりがつなぐ 響（とよ）むまち とみぐすく

豊見城市は、地先等への企業誘致、雇用拡大を行うことで新たな活力が生まれ、全国の市を対象に集計された「全都市/成長力ランキング」において、常に上位にランキングされているほどの成長力のあるまちです。

また、土壌が保水性に富んでいるため、昔から農業の盛んであり、戦前はサトウキビ、戦後は葉野菜づくりが行われてきました。近年ではこれらに加え、ビニールハウス栽培などを中心に都市近郊型の農業がおこなわれ、マンゴー、トマトなどが栽培されています。さらに、サトウキビの葉、穂を染料とした「ウージ染め」が開発され、ウージの自然な風合いと優しいやすらぎの色が特徴の染物が本市の特産物になっております。

また、ウミカジテラスやオリオンECO美らSUNビーチなど、沖縄ならではの観光名所もあり、多くの方が訪れます。

出所：豊見城市HP、観光サイト



資料提供

沖縄県 豊見城市

〒901-0244

沖縄県豊見城市宜保一丁目1
番地1

TEL：098-850-5876

寄附
募集中

豊見城市の地方創生プロジェクト
令和2年3月内閣府認定 地域再生計画



ワクワク・ドキこども未来プロジェクト



豊見城市は年少人口（0歳～14歳）の割合 **日本一!**

(令和3年1月1日現在、市区別)

このプロジェクトは、こどもが多く活気あふれる本市において、**グローバルに活躍できる人財を育成**することを目的としています。

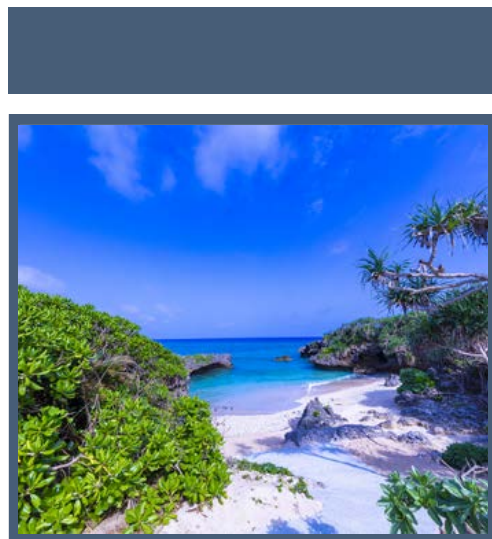
未来を担うこどもたちが世界へ羽ばたく人財となるため企業の皆様からの応援をお待ちしています!

皆様からいただいた寄附金は、「豊見城市地域再生計画基金」に積み立て、ワクワクドキこども未来プロジェクトに活用させていただきます。

令和4年度から、こどもたちの非認知能力の育成を目的とした『**とみぐすくミライアカデミー**』を開講しました!



おんなそん 恩納村



恩(めぐみ)の青 豊かな緑 輝く人々 未来へつなごう 恩納村

恩納村は沖縄本島のほぼ中央部西海岸側に位置し、北に名護市、東に宜野座村、金武町、うるま市石川地区(旧石川市)、南に沖縄市、読谷村の各市町村と隣接しています。うるま市石川地区(旧石川市)と隣接する部分は沖縄本島の東西にもっとも狭い地域にあたります。

西側は東シナ海に面し、東側は恩納岳を中心に、北から漢那岳、熱田岳、ブート岳、屋嘉岳、石川岳、読谷岳などの山々に囲まれ、さらにこれらの山々を源とする小さな川が40近くあり、山や川、海などの変化に富んだ自然豊かな村です。



出所：恩納村HP

資料提供

沖縄県 恩納村

〒904-0492

沖縄県国頭郡恩納村字恩納
2451番地

TEL：098-966-1201

恩納村ってどんなところ??



県内有数のリゾート地「恩納村」



【場所】

沖縄県的那覇空港より北に約50km、国道58号線を車で1時間程度

【地形】

西の海岸線全域が沖縄海岸国定公園に指定され、東側は丘陵地や山林

【概要】

- ・表紙の「万座毛」、「真栄田岬」や「サンゴ礁」など**風光明媚な自然環境**
- ・世界有数の「ハレクラニ」や「ハイアット」などの**リゾートホテルが18棟**
- ・日本屈指の「PGMリゾート」などロングコースの**ゴルフ場が3ヶ所**
- ・世界トップレベルの研究施設を目指す「**沖縄科学技術大学院大学** (通称: OIST)」が立地
- ・2018年に「**サンゴの村宣言**」、2019年に「**SDGs未来都市**」に選定
- ・人口1.1万人の恩納村に、年間 **約280万人の観光客**が来訪

恩納村の企業版ふるさと納税 を活用したプロジェクト例

① 『恩納村の綺麗な海を守る「サンゴの村宣言」SDGsプロジェクト』

【課題（環境・経済）】

恩納村の7割を占める第3次産業は観光関連のサービス業が主であり、観光客の多くは、サンゴ礁が織りなす美しい海に惹かれて訪れています。

サンゴがなくなることは、観光客の減少＝経済の衰退にも繋がるのです。

また、実際にサンゴが大量白化した年には、恩納村の名産品である養殖モズクの収穫量が減少したこともあり、漁業への影響も懸念されています。

また、観光客の増加に伴ったオーバーツーリズムによる環境破壊や客単価の低さも課題となっています。

【プロジェクトの内容】

1. 日本初として導入された「Green Fins」の推進
2. 親子でワークショップを楽しむ「サンゴの村フェスタ」の実施
3. 毎年3月5日(サンゴの日)に開催される「恩納村Save The Coralプロジェクト」(ビーチクリーン等)の実施
4. サンゴ保全活動(サンゴの植付等)の実施
5. 赤土流出防止対策の実施
6. 「サンゴの村宣言」、「SDGs」普及啓発活動の実施



恩納村の養殖サンゴ



サンゴの村フェスタ



恩納村Save The Coralプロジェクト



チエック!!
詳細な情報は「QRコード」にアクセスしてYouTube動画をご覧ください!



資料提供: 沖縄県 恩納村

② 『うんな中学生による地域課題解決プロジェクト“UNNA魂”』

【課題（環境・経済・社会）】

恩納村の人口は微増傾向にありますが、18歳未満の子どもは減少しており、少子高齢化が進んでおります。

そこで、子どもを増やすためには、恩納村独自の魅力ある教育環境づくりが求められています。



【プロジェクトの内容】

SDGsの発想で、村の地域課題に直に触れ、子どもたちの発想と産官学連携で解決していく授業(村内外の企業や団体、行政などが連携)を、様々なテーマで実施しています。

○ Project1“UNNA魂”(2021年度)

「パッションフルーツ酢」、「アテモヤのお菓子」、「サンゴにやさしい日焼止め」の3点を開発

○ Project2“UNNA魂”(2022年度)

「福祉災害に対応したアプリ」、「軽石のアクセサリー」、「アーサを使ったお菓子」の3点を開発

○ Project3“UNNA魂”(2023年度)

「下水道マンホール」「観光資源のCM」「防災食」の3点を開発

○ Project4“UNNA魂”(2024年度)

「環境学習プログラミング作成」「リサイクルの仕組み」「ダイバーシティ」テーマとした地域課題解決の取り組み



プロジェクトの内容は「QRコード」にアクセスしてYouTube動画をご覧ください!



Project1
“UNNA魂”



Project2
“UNNA魂”



Project3
“UNNA魂”



Project4
“UNNA魂”

③ 『学習塾がない村で学力を下支え 子どもたちに質の高い教育を』

【課題（社会）】

恩納村には、高校、大学、民間の学習塾がなく、近隣市町村と比べても教育環境が十分に整っておりません。そこで、村の子どもたちの学力維持向上が積年の課題となっています。

【プロジェクトの内容】

学習塾がない本村で、学力維持向上を図るため、行政で学習塾を提供しています。

○ 公民館を利用した居場所づくり

村内の自治会による「地域塾」という学習会で、保護者など地域の人材を講師として招き、夏休みに子どもたちを集めて宿題や学習の手助けをするものです。

○ 未来塾

村内唯一の中学校「うんな中学校」にて、近隣の大学生を講師に、高校受験に向けた学習塾を放課後に開いています。



詳細な情報は「QRコード」にアクセスしてご覧ください!

恩納村学力向上推進委員会

恩納村学力向上推進委員会

恩納村学力向上推進委員会

恩納村学力向上推進委員会

恩納村学力向上推進委員会

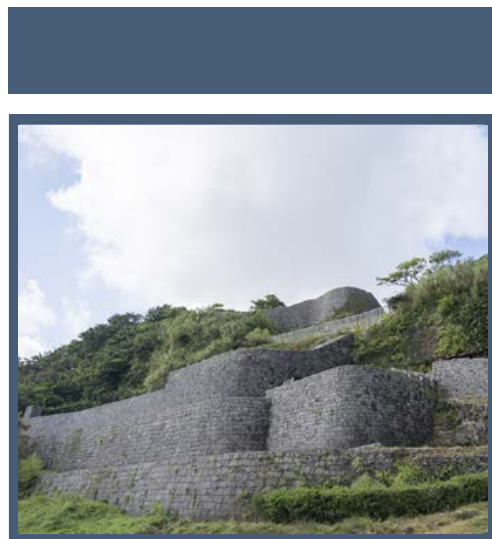
恩納村学力向上推進委員会

恩納村学力向上推進委員会

恩納村学力向上推進委員会

恩納村学力向上推進委員会

うらそえし 浦添市

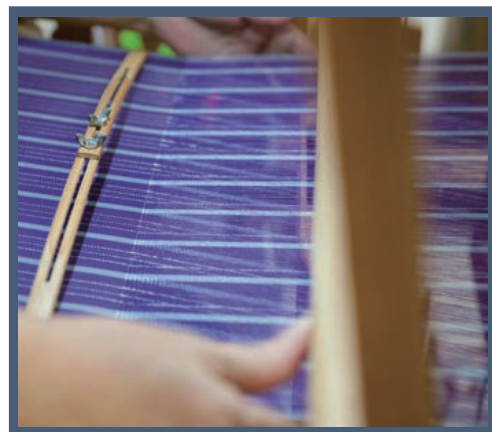


50年の時を越え、 一歩また未来へ、浦添市

浦添市は、那覇市の北隣に位置する市民11万人規模のまちです。市民の緑化活動が盛んで、道路に面する街路樹に限らず各家々の塀やポケットパークには年中様々な花々が咲き、南国の蝶であるオオゴマダラが飛び交う人と自然がともに生きるまちであります。

さらには、イノーと呼ばれる遠浅の海は、市民協働の取組により子どもたちへのサンゴ礁の美しさとそこに命を育む生命を伝える教育の場となっております。そこには人工的なビーチでは見られない海藻や生きたサンゴに触れながら守っていく昔ながらの営みが息づいております。最近では本土の桑よりもミネラルや栄養価の高いシマグワ（島桑）を名産品とし、葉を使ったお茶や焼菓子、ポリフェノール豊富な実を使ったジュースやワイン、蚕を育てて取り出した絹を使った「うらそえ織」などで古の文化を伝えております。

出所：浦添市HP



資料提供

沖縄県 浦添市

〒901-2501

沖縄県浦添市安波茶一丁目
1番1号

TEL : 098-876-1234

01 多くの住民の就業に向けた各種課題の解決、働きやすい社会の実現を目指す事業

労働力人口の維持・確保に向けた各種取組、サービス産業の労働性の向上による雇用の質の改善に向けた取組、育児・介護サービスの充実等により、女性や高齢者、障がい者などの社会進出、有資格者の再就職、首都圏からの移住等の働きやすい社会に向けて環境を整備する事業。

【具体的な事業】

- ・ 男女共同参画推進事業
- ・ ファミリーサポートセンター事業 等



02 産業振興を通して域外からの収入の増加を目指す事業

企業誘致などを通して就業の場の確保、本市の観光産業の振興に向けた各種取組、6次産業化の推進と商品開発・販路拡大に向けた取組等により、「ひと」の定住に繋がる地域の経済規模を拡大させるための産業・観光振興事業。

【具体的な事業】

- ・ 企業誘致PR事業
- ・ 空き店舗検索システム開発事業 等



03 出産、子育てにやさしく、健康に過ごせるまちを目指す事業

年少人口の増加に向けた各種取組、地域を担っていく子どもたちの将来の自立に向けた取組、健康長寿の延命に向けた各種取組等により、「ひと」の定住に繋がる結婚・出産・子育て環境を充実させる事業。

【具体的な事業】

- ・ 学校支援地域本部事業
- ・ 放課後子ども教室推進事業 等



04 安全で快適な住みやすい地域社会の形成を目指す事業

既存の公共施設の維持・管理に向けた計画の作成、快適環境都市の実現に向けた各種施策、交通環境の改善ならびに高齢者や障がい者といった交通弱者の交通手段を確保する取組等により、「ひと」の定住や「しごと」の創出に繋がる住みやすいまちづくり事業。

【具体的な事業】

- ・ 那覇港における人流・物流拠点港湾整備事業 等



きただいとうそん 北大東村



いにしえ 古来の伝説うふあがり島北大東村

沖縄本島の東方約360kmに位置する北大東村は、沖縄でもっとも早く朝日が昇る島で、北大東島と沖大東島の二つの島からなってます。農業や水産業が盛んで豊かな自然に恵まれており、約550人が暮らしています。

1903年に八丈島からの開拓者らによって開かれ、以降、八丈島と沖縄各地からの移民の文化がチャンプルー(混ざり合う)された独自の文化を築き上げ、御神輿や祭り太鼓、奉納相撲(江戸相撲・沖縄相撲)などが今も島を彩ります。また、15の春で島を離れる子供たちとの親子相撲は、非常に見ごたえのあるものとなっています。



出所:沖縄県 北大東村

資料提供

沖縄県 北大東村

〒901-3992

沖縄県島尻郡北大東村中野
218

TEL : 09802-3-4001

01 豊かな暮らしづくり支援事業

- ・妊婦健康診査受診や不妊治療にかかる渡航費・宿泊費支援、出産お祝い金(出産助成金)を継続し、出産・子育てに関する経済的支援を実施する。
- ・島内でも安心して妊婦期を過ごせるよう、診療所における医療体制強化を推進する。
- ・妊産婦、母子および父子のケア・サポート体制の充実を図り、安心して子育てができる環境づくりを推進する。
- ・子ども達が安全・安心して楽しく保育生活を過ごせるよう、こども園における保育環境の向上、保育士の確保及び質の向上を推進する。
- ・地域拠点(字集会所)等における子育て支援や交流を推進する。
- ・発達の違いや障がいのあるこどもの相談体制や支援充実、多様性を認め助け合う社会づくりを推進する。
- ・島ぐるみで子育て世帯を応援する仕組みづくりを推進する。
- ・海底光ケーブルの開通により安定した通信環境を活用し、遠隔授業やICTを活用した授業の増進にむけて端末整備及び活用を推進する。
- ・島の経済を支える主要産業への職場体験や島内行事における子供達の役割等を通じて、北大東らしいキャリア教育を推進する。
- ・島外の高等学校進学にあたり、生活費や帰省にかかる交通費の補助を行い、保護者の経済的負担軽減策を継続します。
- ・青年会や地域の活動団体、村民有志が主導・提案するイベントづくりを推進し、その活動を支援する。
- ・海の資源をより気軽に安全に活用できるよう、マリンスポーツや海岸遊び、磯釣り拠点強化・充実を図ります。
- ・島内にいながら島外医療機関と繋がり、遠隔医療を受けることのできる環境構築に向けて、先進地の調査を踏まえた方向性の検討やICT機器の整備等を推進します。
- ・島外医療機関の受診にかかる医療費や交通費の負担を軽減する経済的支援をします。
- ・農福観連携による6次産業化事業を継続的に取り組み、高齢者・障がい者等の就労・社会参画モデルとして定着させ、他の産業への展開を視野に連携先の拡大を図ります。
- ・高い住宅建設費への対応として、輸送費や設計費の負担軽減策に向けた支援を関係機関との連携を図り推進します。
- ・食料自給に向け、水耕栽培および家庭菜園を促進として共同販売所を含む出荷・流通体制の整備を図ります。
- ・南北大東両村で所有する船舶「だいとう」の海上輸送体制の強化に向け、新船舶への更新を南大東村と連携し、整備を図ります。
- ・安心で充実した暮らし実現のため、学校教育や医療福祉の分野において、情報通信およびICT環境の強化を推進する
- ・中長期滞在施設の整備など、交流から定住に繋がる仕組みづくりを推進する。
- ・3つの集落と主要な公共施設を公共交通でネットワークさせ、コンパクトに暮らせるしまづくりを推進する。
- ・情報通信インフラ(光回線)の島内充実を実現させ、暮らしや生業の質の向上を図る。

【具体的な事業】

- ・ 特別医療質確保推進事業
- ・ 離島航路安定化事業 等



北大東島しま・ひと・しごと創成推進計画
出所:北大東村

02 多様な働き方づくり支援事業

- ・農業生産基盤整備に取り組み、灌漑施設および貯水施設(水源施設)整備を推進する。
- ・生産性向上に向けた土壌改良(土づくり)による地力の増進を積極的に推進し、農業や化学肥料の適正量の研究・分析を推進する。
- ・スマート農業を実現するため、ICT・5G・ドローン・AI・自動化など先進的な農業技術の導入を図る。
- ・天候や季節に左右されないハウス栽培(水耕栽培含む)、植物工場など施設栽培の導入・機能拡大を検討し、野菜類の島内流通を図る。
- ・基幹産業であるサトウキビの生産量向上を図りつつ、併せて付加価値の高い農作物の栽培を推進する。
- ・サトウキビとの輪作として生産されるじゃがいも・カボチャは、高い市場評価・需要に基づく生産量及び品質向上、さらなる販路開拓を図る。
- ・6次産業の推進を図るために、観光業や水産業など多様な産業と連携しながら、生産、加工、販売(販路開拓)など、北大東島ならではの付加価値の高い農産物生産システムの構築を図る。
- ・新規中型漁船の導入支援を実施するとともに、水産加工施設の機能強化・充実を図る。
- ・近海へのパヤオ新設など漁獲量の拡大と新規就業者の育成を図ります。
- ・観光事業者と連携を図り、遊漁やフィッシング大会、ブルーツーリズムを推進する。
- ・北大東島の自然や歴史・文化を活かした観光拠点やコンテンツ開発を実行し、付加価値の高い北大東観光づくりを推進する。
- ・多様な情報発信ツールを活用し、北大東島観光プロポジションを積極的に推進する。
- ・スマートな産業への対応、先進的な就業を実現するため、ICTの利活用を推進する。
- ・福祉施設運営、住宅供給、観光案内所やミュージアム(民俗資料館)などの公共施設の管理運営に民間活力(PPP/PFI)を活用し、柔軟性の高い利活用を推進する。

【具体的な事業】

- ・ 土づくり推進事業
- ・ 自給自足農園システムの普及促進
- ・ 新規参入希望者に対する研修及び体験就業の実施等

03 自然と共に生きる環境循環型社会支援事業

- ・外来種について適切な駆除を推進しつつ、地域資源としての有効活用を検討する。
- ・北大東島を特徴づける地形や地質・土壌については、その形成過程を研究機関と連携し調査するとともに、地域学習や観光資源としての活用を推進する。
- ・地域活動団体が主体的に実施する自然環境保全活動を推進する。
- ・全ての産業活動において、環境負荷がないよう、産業廃棄物の適切処理、産業排水の水質浄化を徹底し、可能な限りクリーンエネルギーの活用および低炭素化を促進する。
- ・地下浸透海水の取水及び成分分析、活用可能性調査等を適宜実施し、新たな産業づくり、地域おこしを推進する。
- ・字港集落内の歴史的建造物について、積極的な活用整備を図り、りんこう交流館を中心とした組積遺構が集積する範囲を「文化的景観拠点エリア」として、先行的な活用整備を推進する。
- ・玉置碑や各神社、地藏さん、獣魂碑など、島の行事催行、コミュニティの拠点となる施設の維持管理・更新・整備を推進する。
- ・村民が自主的に実施する緑化・美化活動に対し積極的な支援を推進する。
- ・クリーンセンターについて、環境負荷に優しい新たなクリーンセンターへの更新を推進する。
- ・回収した資源ごみの適切な処理を推進し、島内リサイクルの可能性調査・検討を推進する。
- ・し尿処理について、適切な処理及びエネルギー(バイオマス)や農業用肥料転換への可能性を検討推進する。
- ・太陽光、風力などの再生可能エネルギー、水素やバイオマスなどの次世代型エネルギー活用に向け、北大東島に適したエネルギーを検討推進する。
- ・脱炭素やカーボンニュートラルな社会を目指し、公共施設の省エネ化、次世代モビリティの導入を推進する。
- ・島内移動や公共交通に新エネルギーを活用したモビリティの導入を検討する。

【具体的な事業】

- ・ 深層地下海水利活用事業
- ・ 島内エネルギーの低炭素化のための実証実験の推進等